

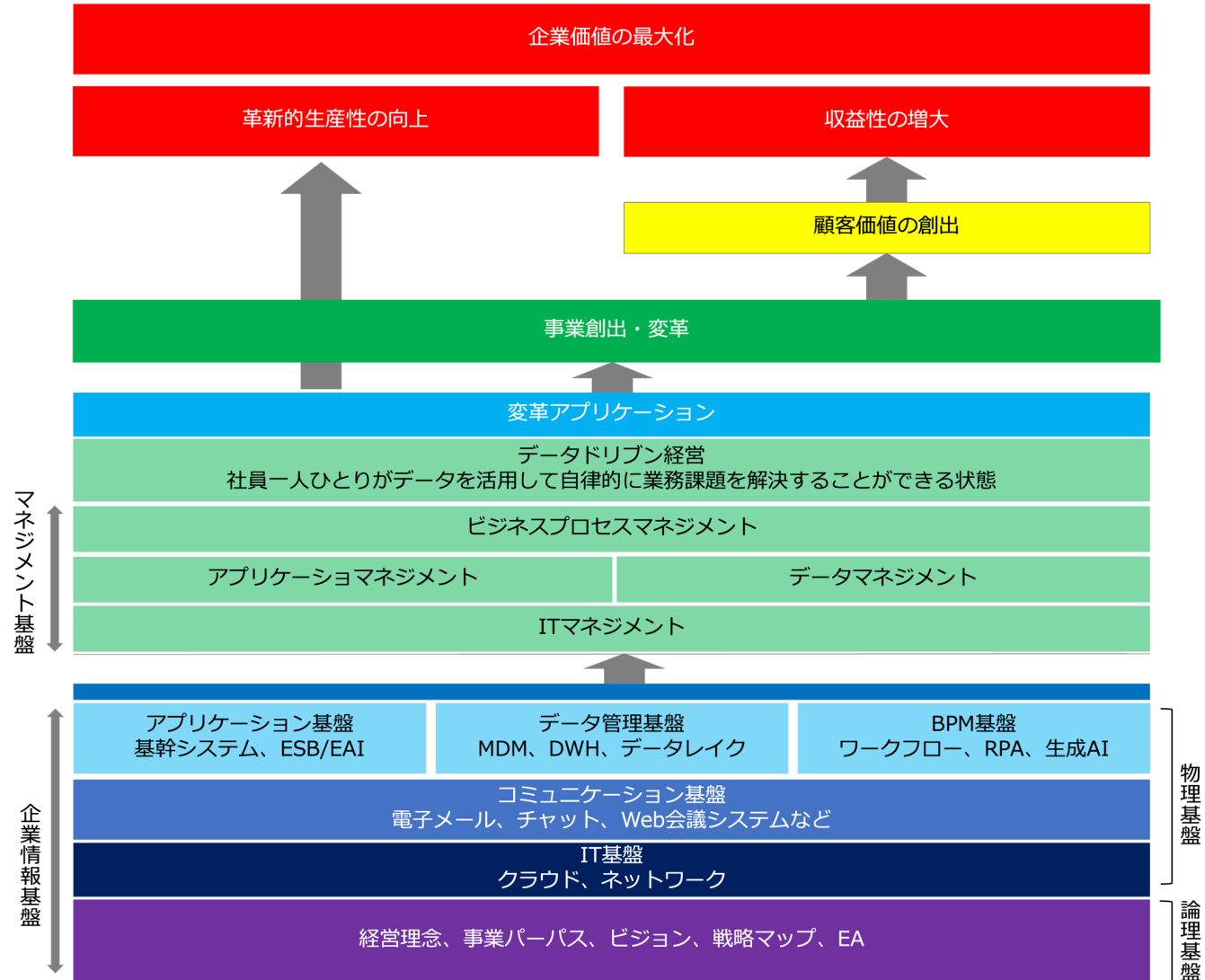
DX戦略とマネジメント基盤

- DX戦略
- DX戦略におけるマネジメント基盤の位置づけ

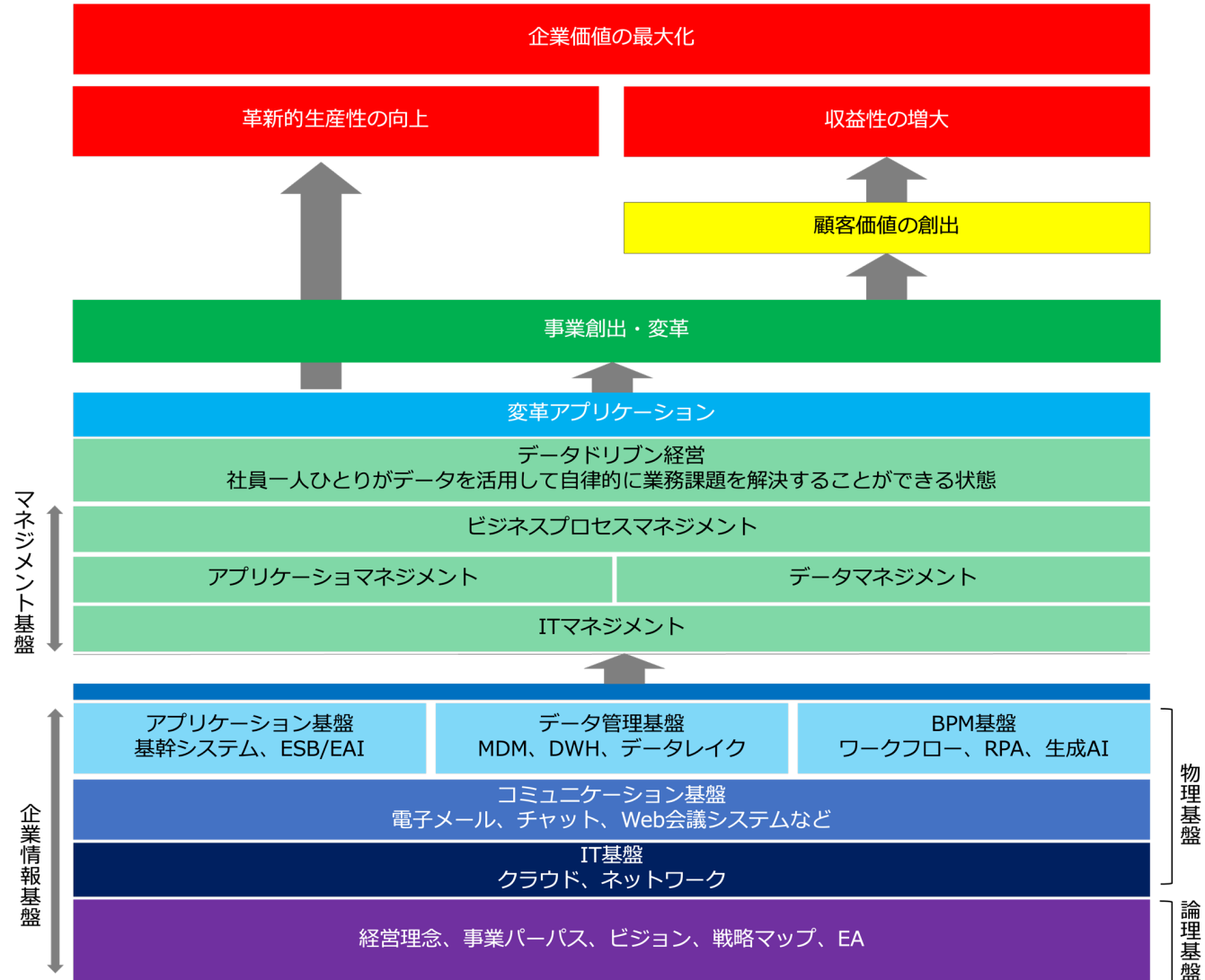
DX戦略とマネジメント基盤

- DX戦略
- DX戦略におけるマネジメント基盤の位置づけ

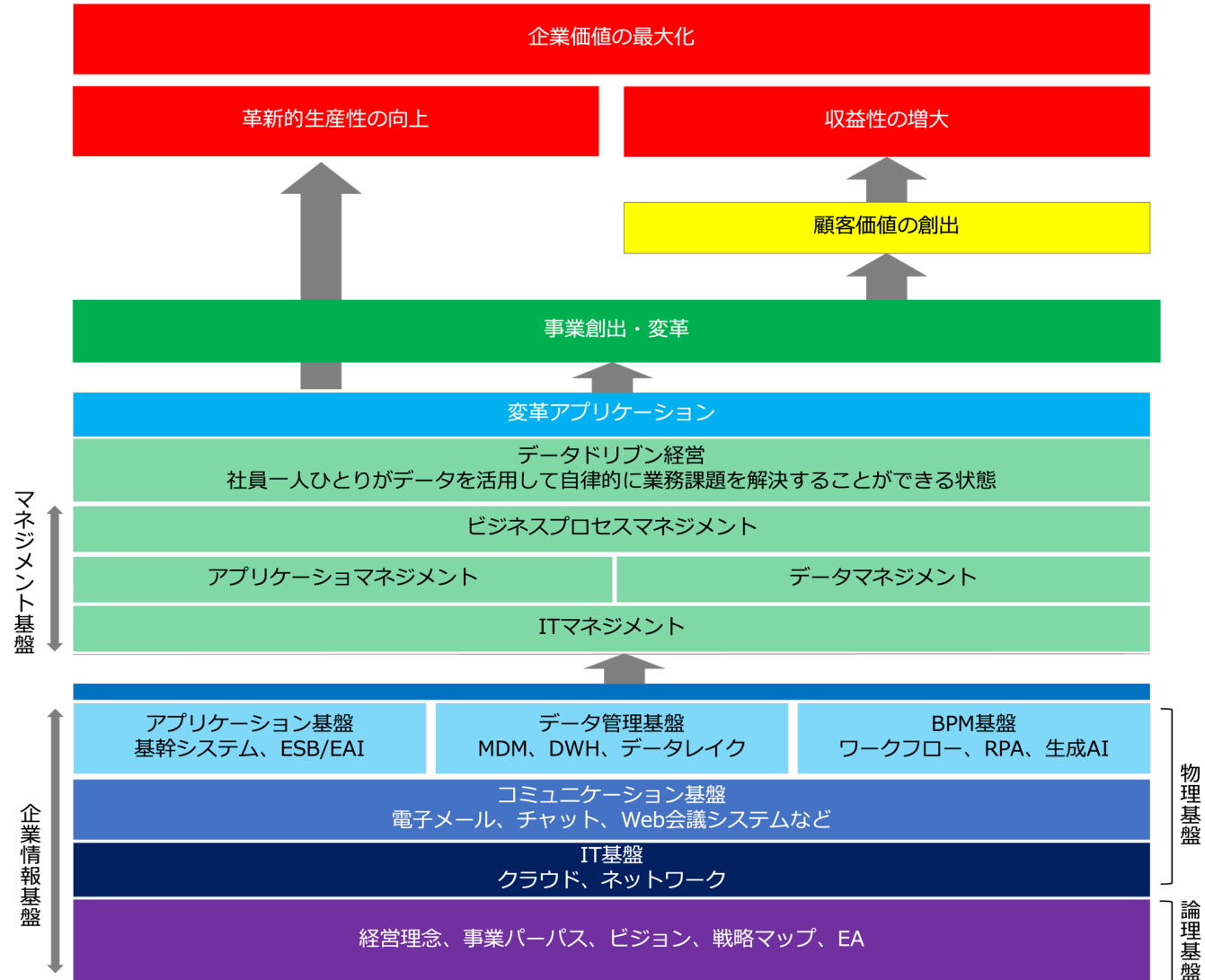
DX戦略マップ



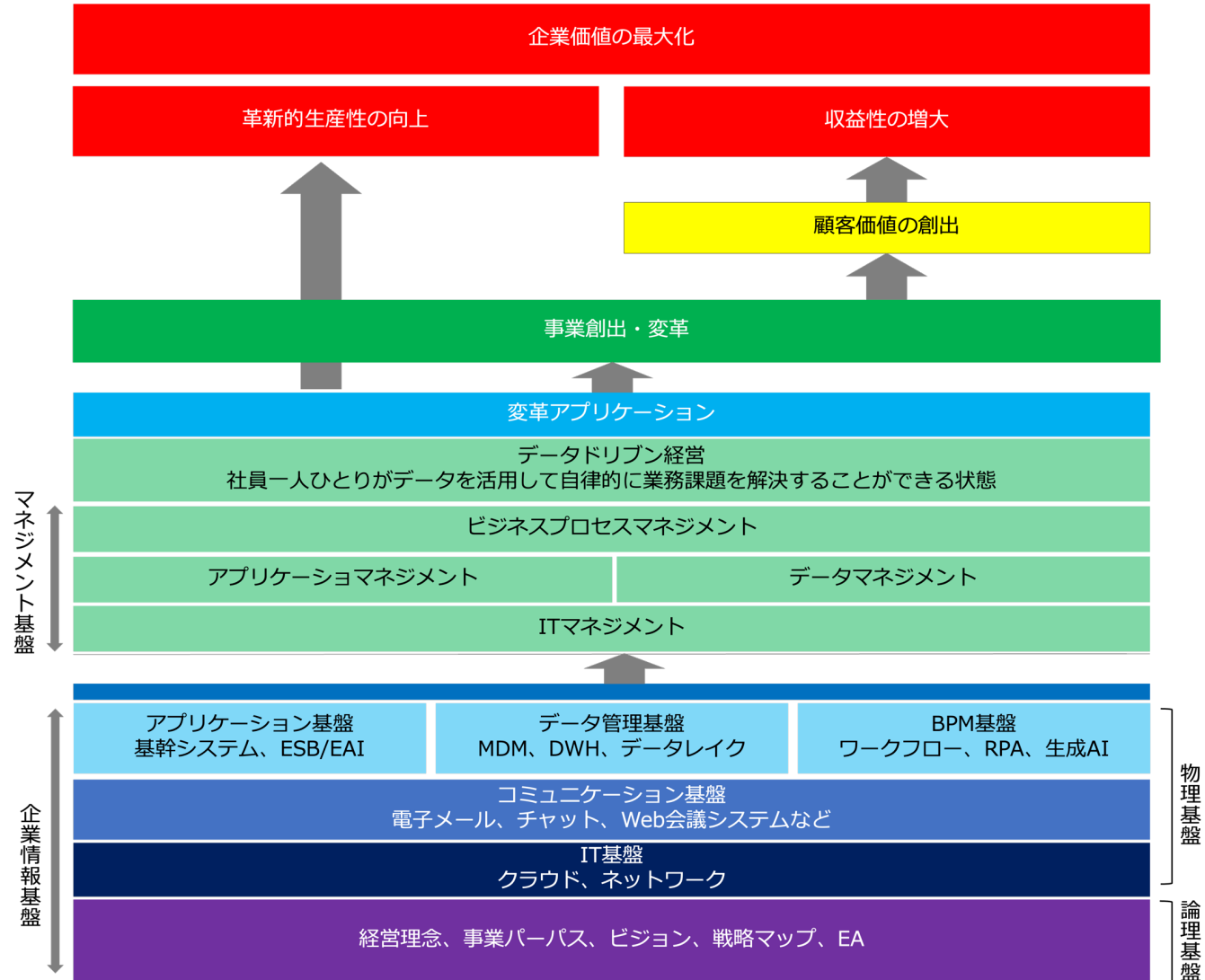
DX戦略マップ



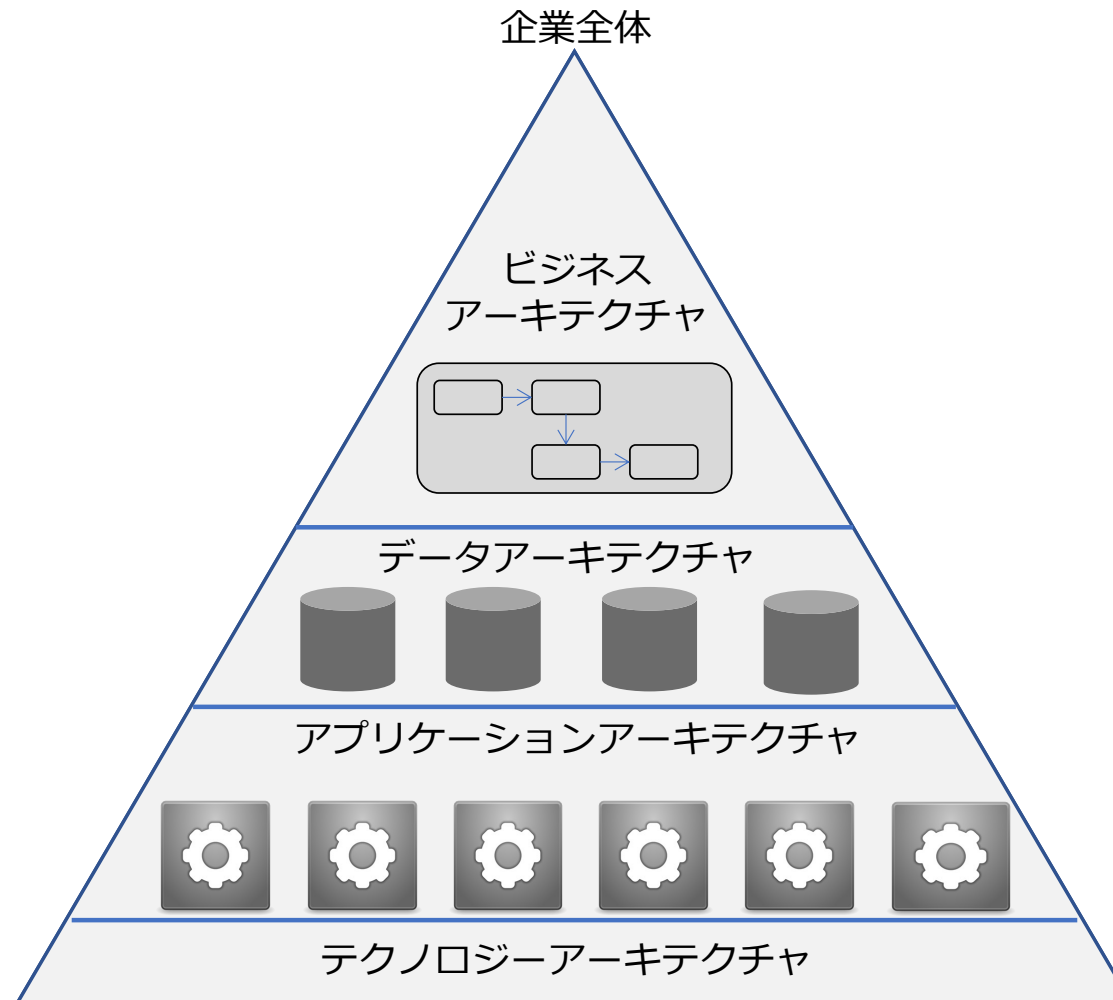
DX戦略マップ



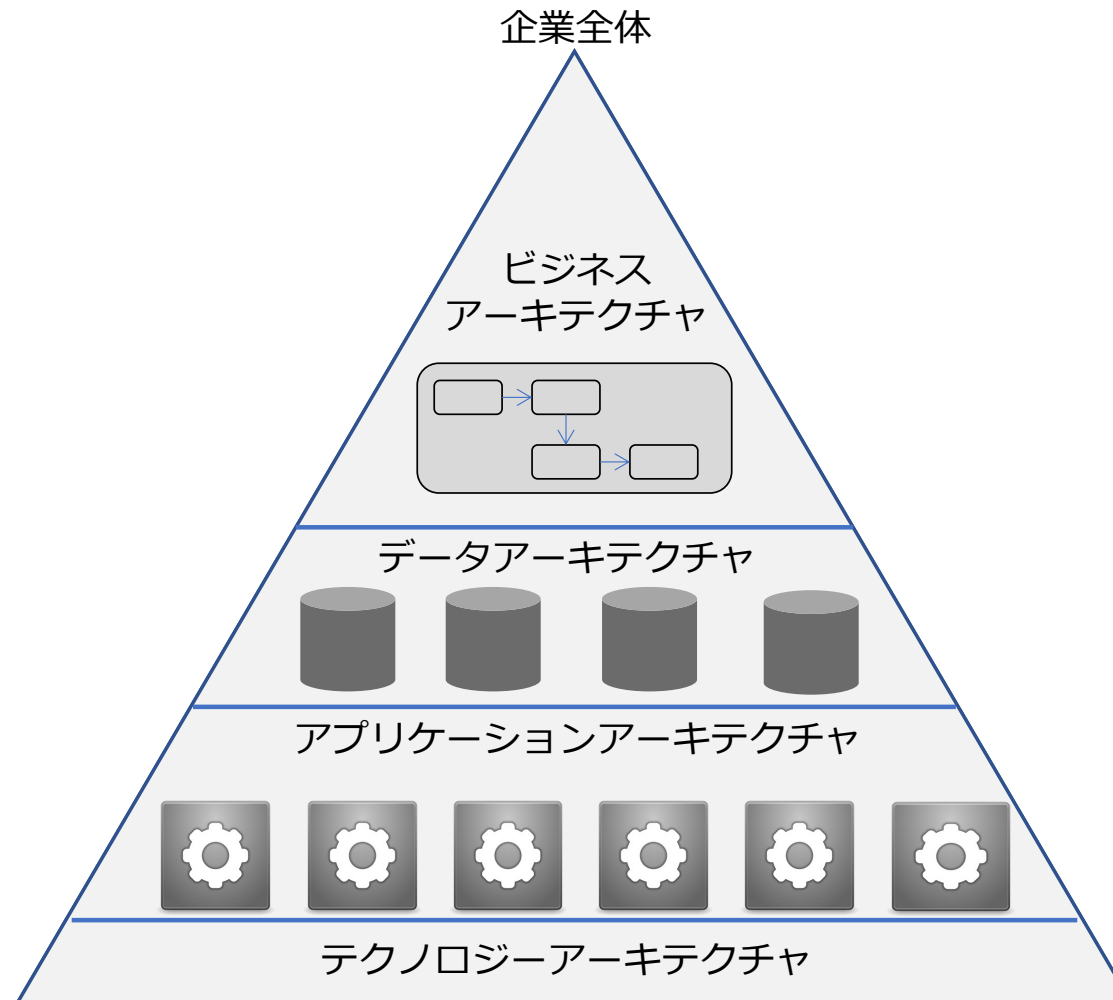
DX戦略マップ



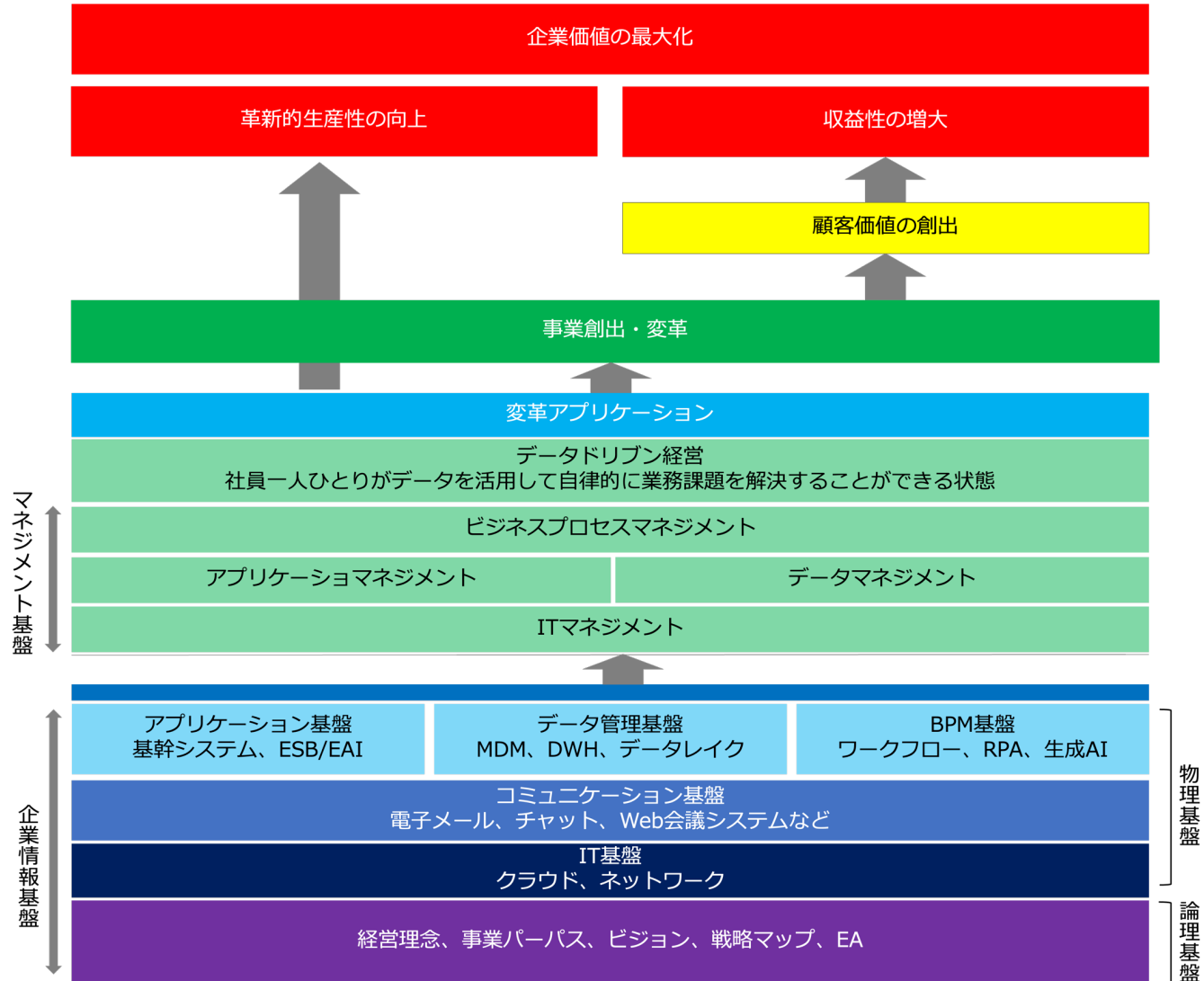
エンタープライズアーキテクチャ (企業の業務とシステムの基本的な仕組)



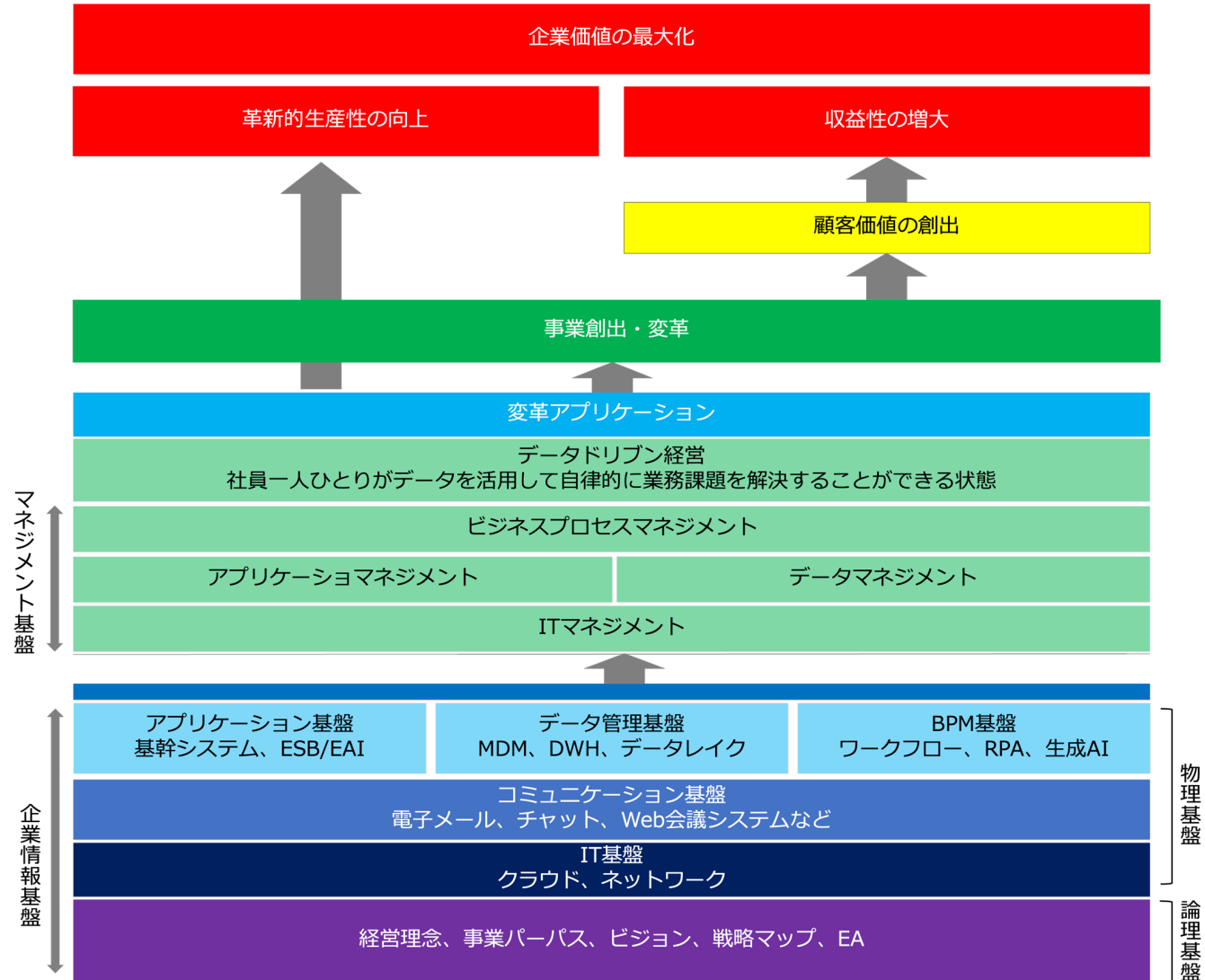
エンタープライズアーキテクチャ (企業の業務とシステムの基本的な仕組)



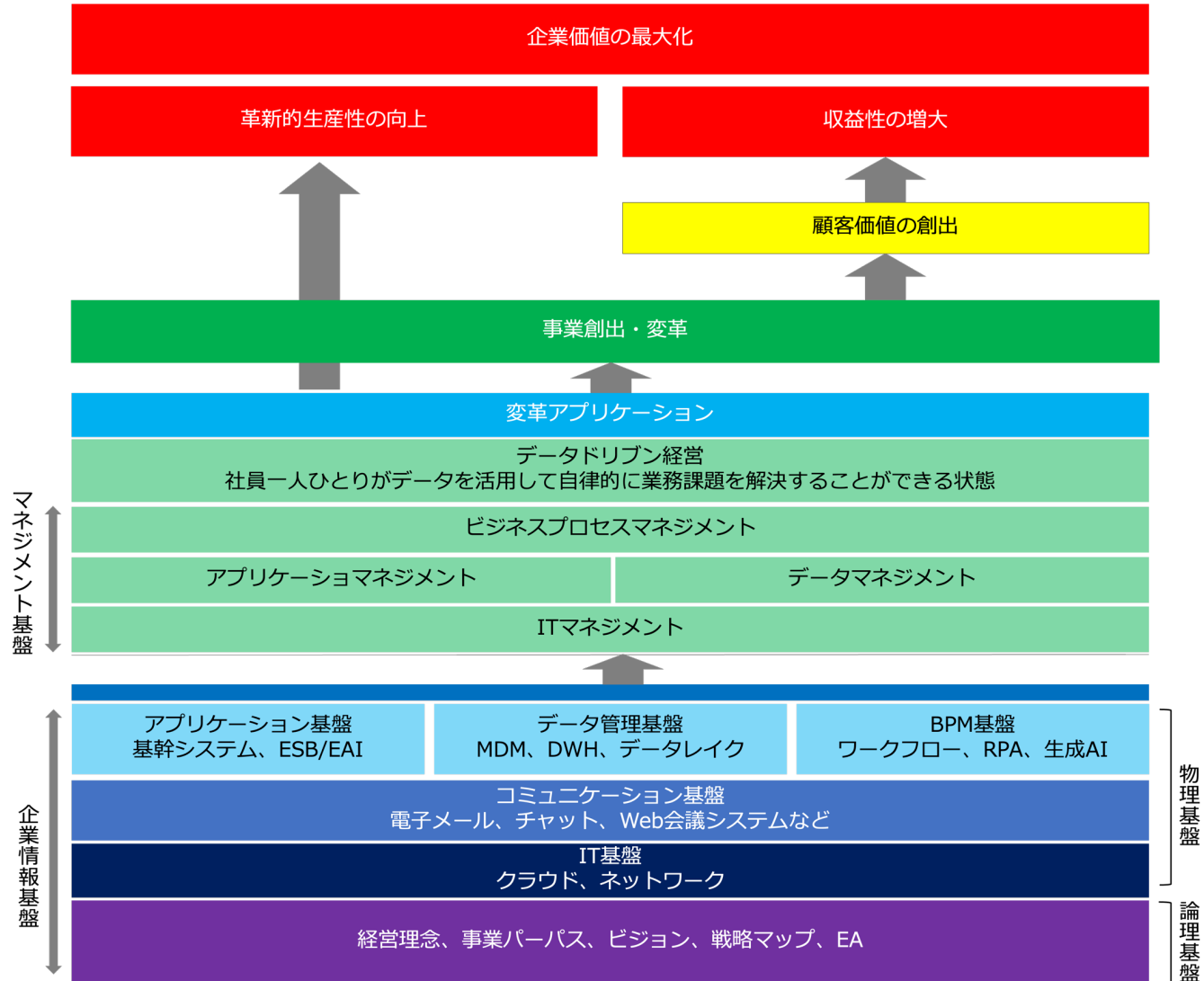
DX戦略マップ



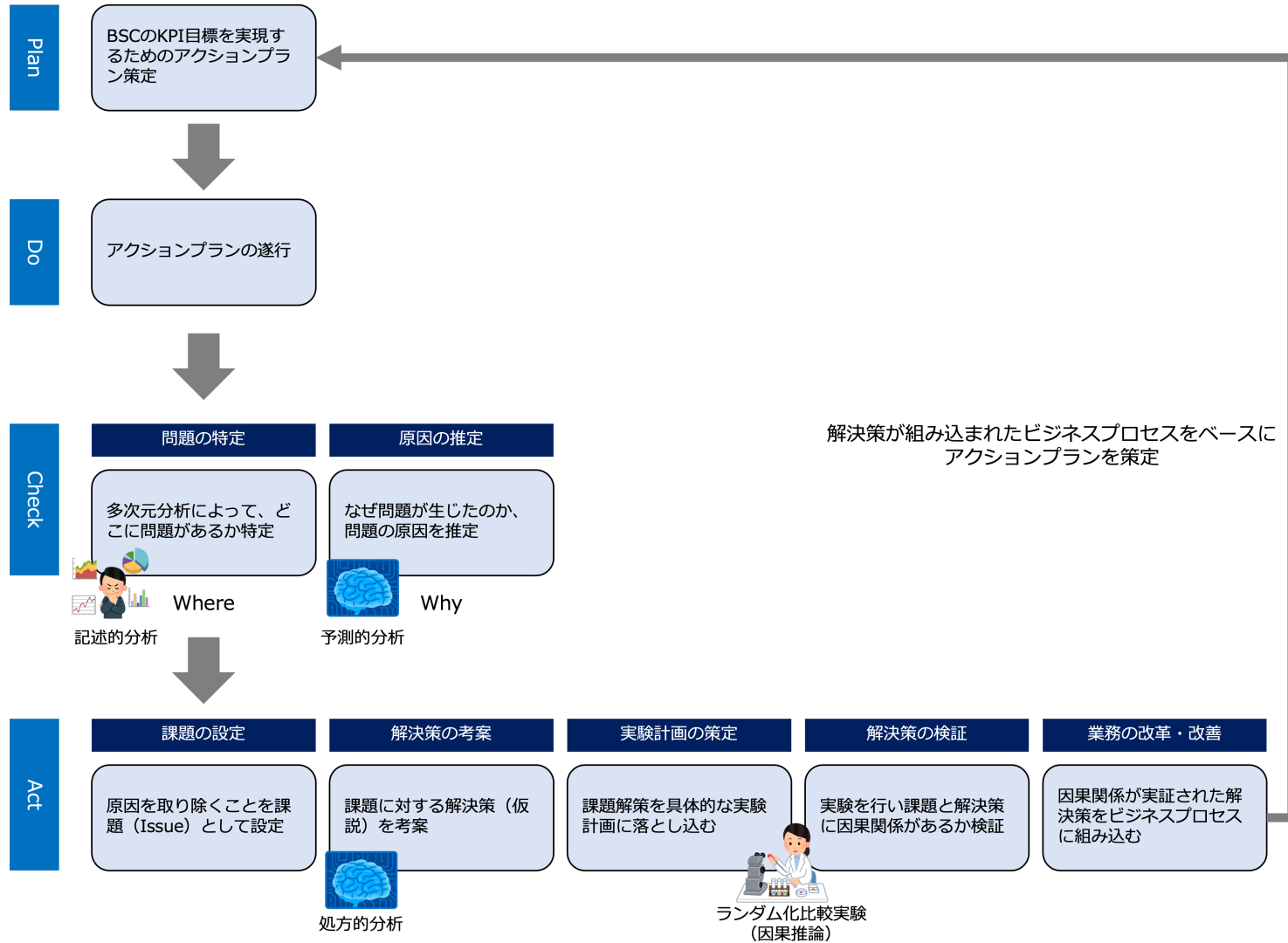
DX戦略マップ



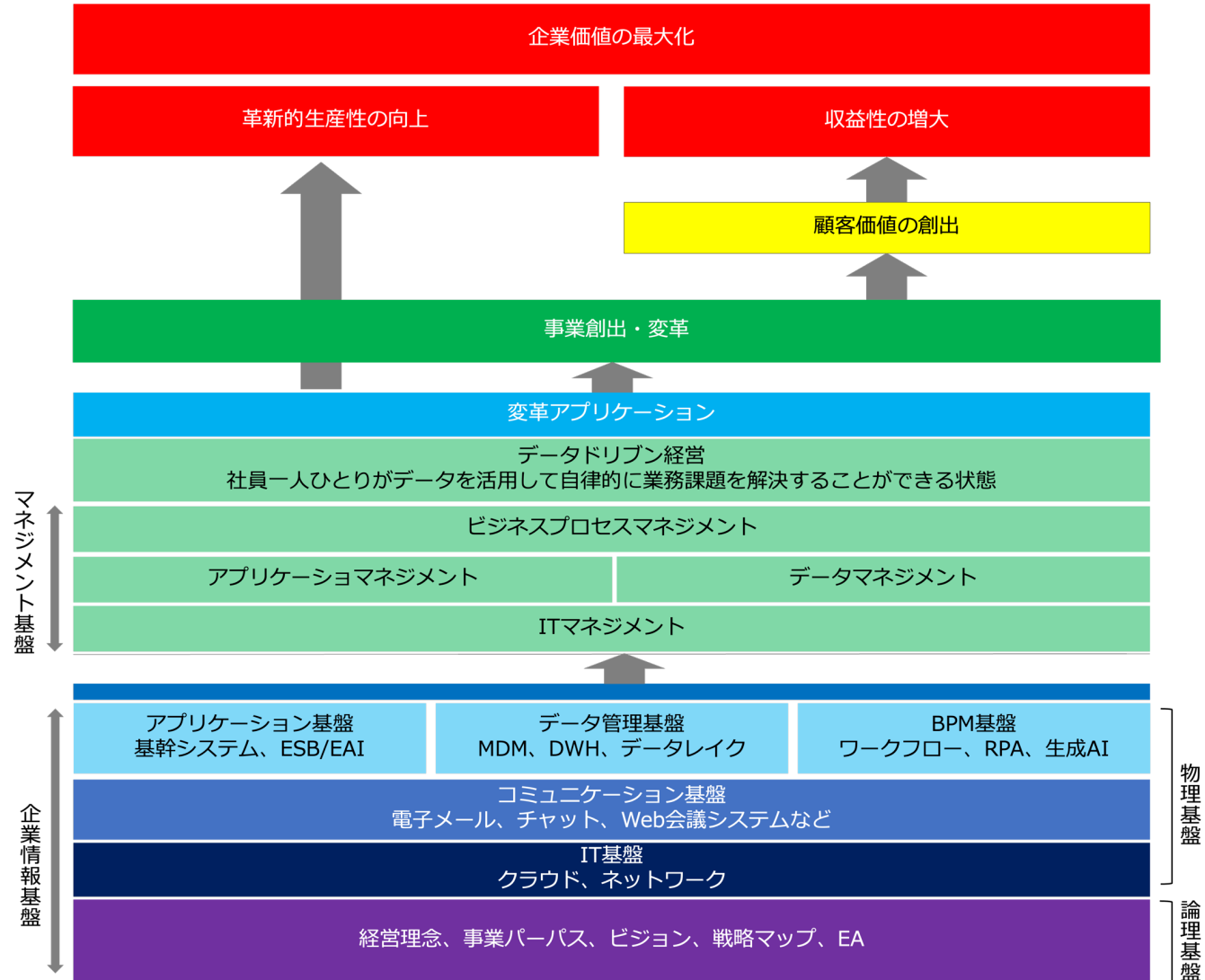
DX戦略マップ



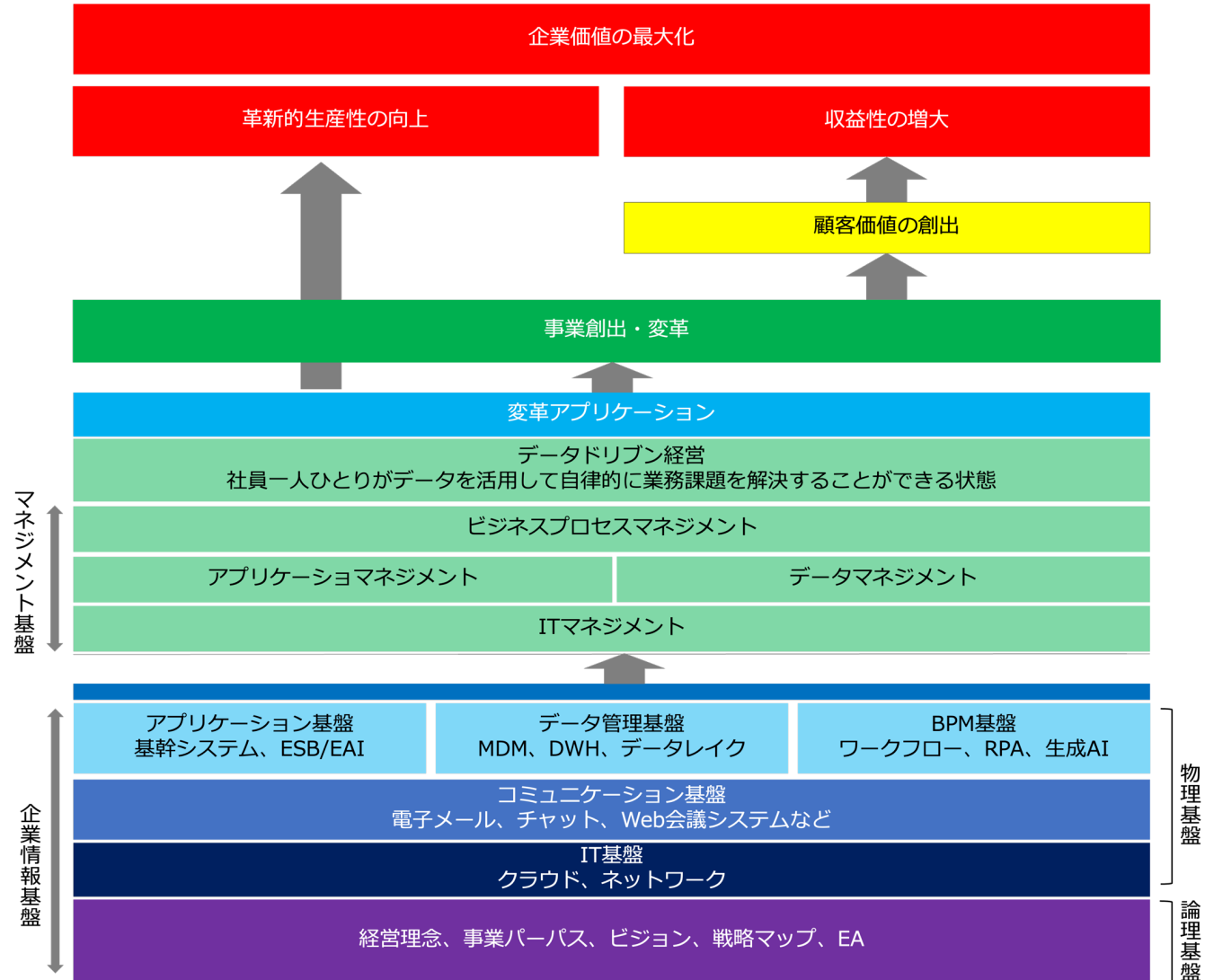
データドリブン経営



DX戦略マップ



DX戦略マップ



DXとは

企業を
データやデジタル技術を活用することで
環境の変化に応じて迅速に事業を変革・創出し
顧客を中心としたステークホルダーに価値を提供し続ける
体質にすること

DXとは

持続可能な体質（構造×機能）をつくること（体質変換）

学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

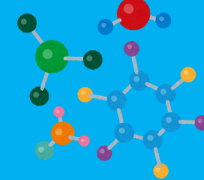


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

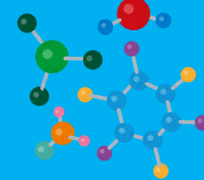


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

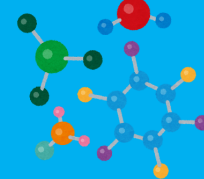


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

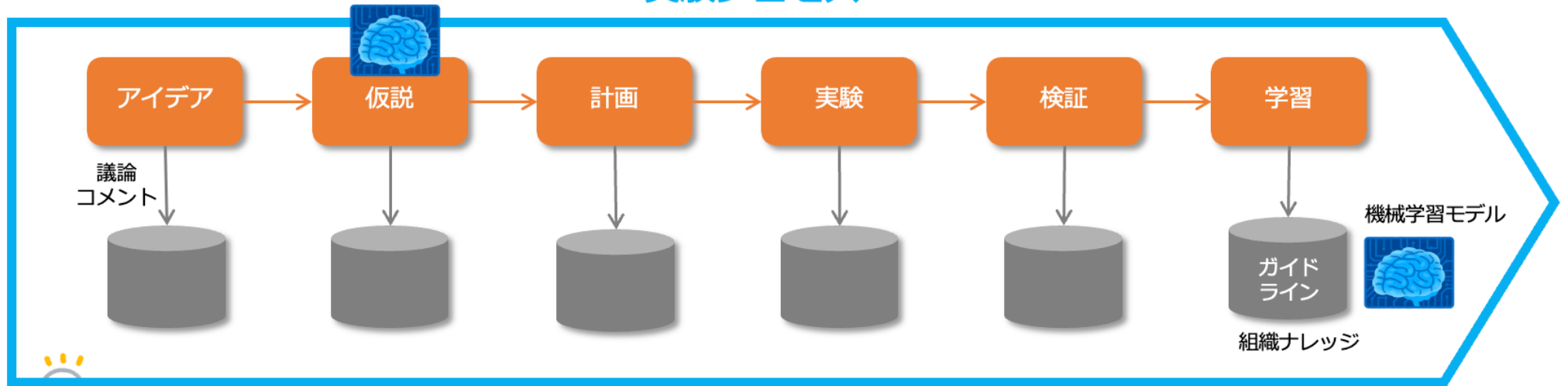
価値創造の企業文化



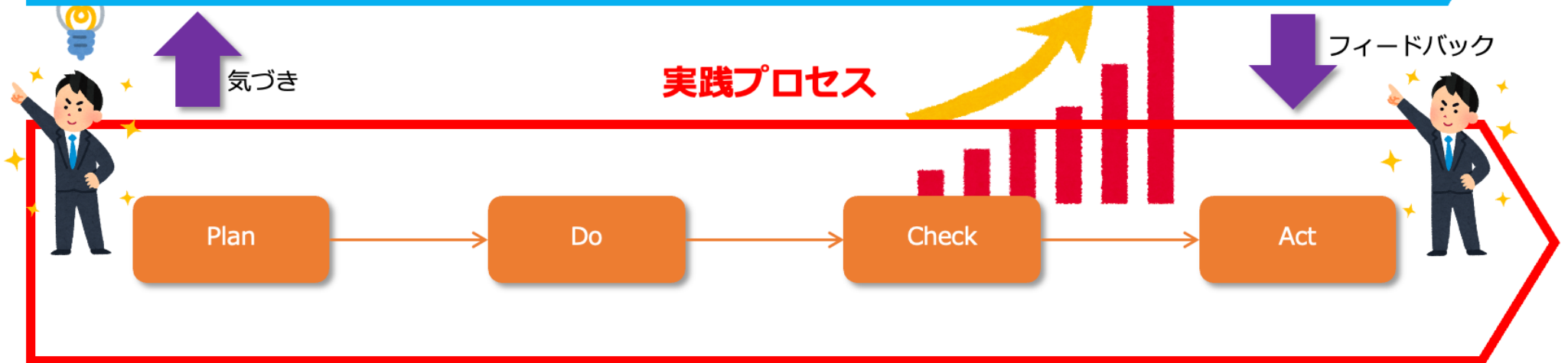
貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

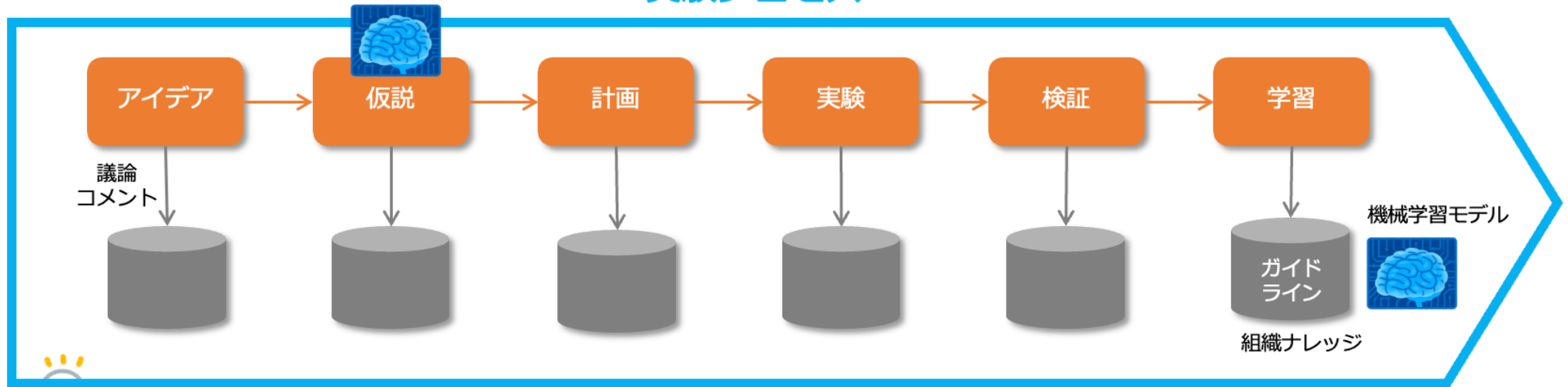
実験プロセス



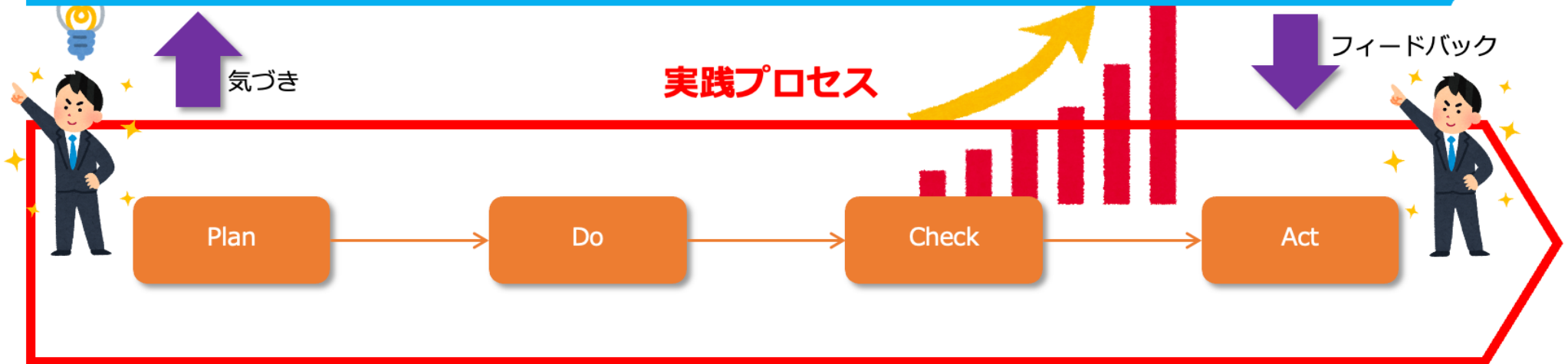
実践プロセス



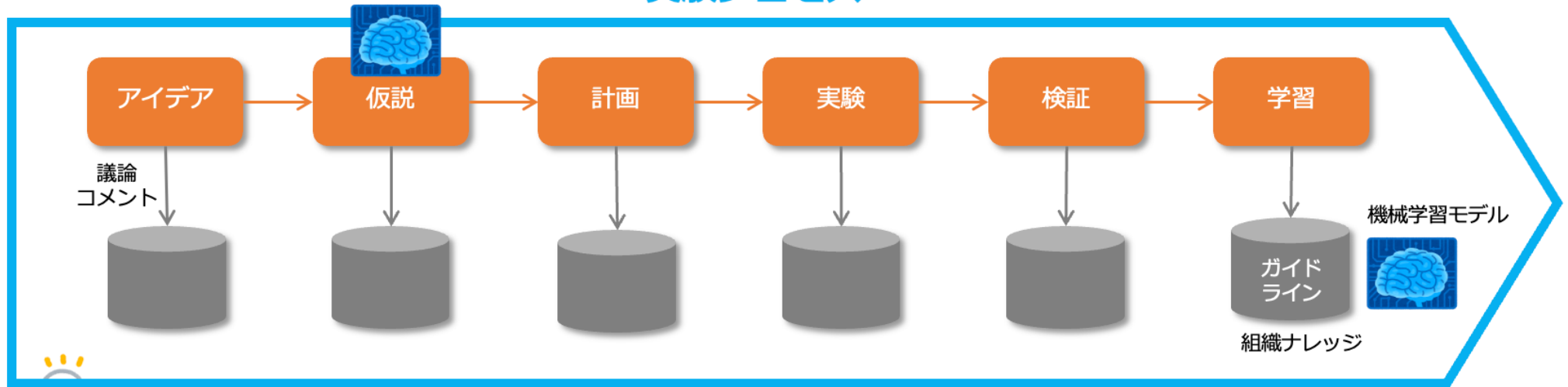
実験プロセス



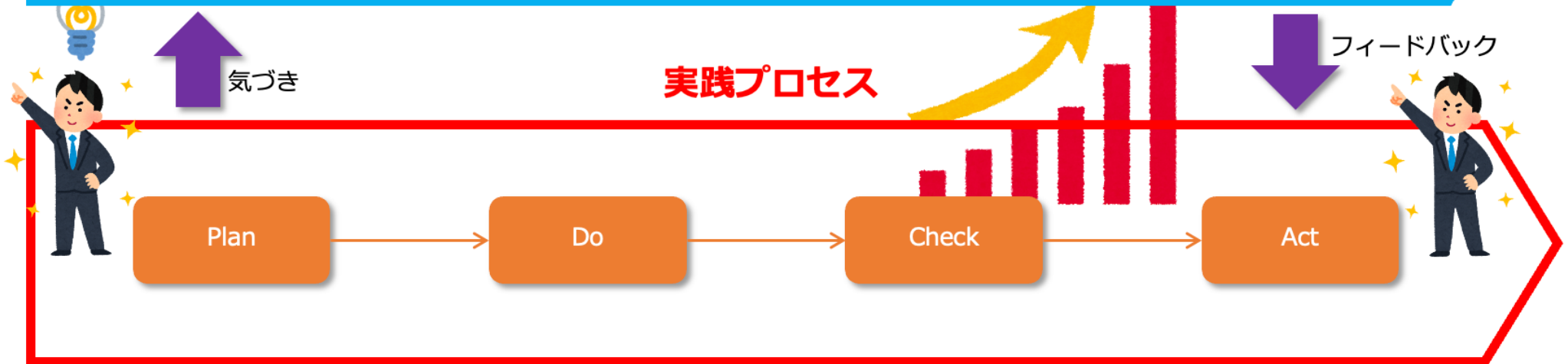
実践プロセス



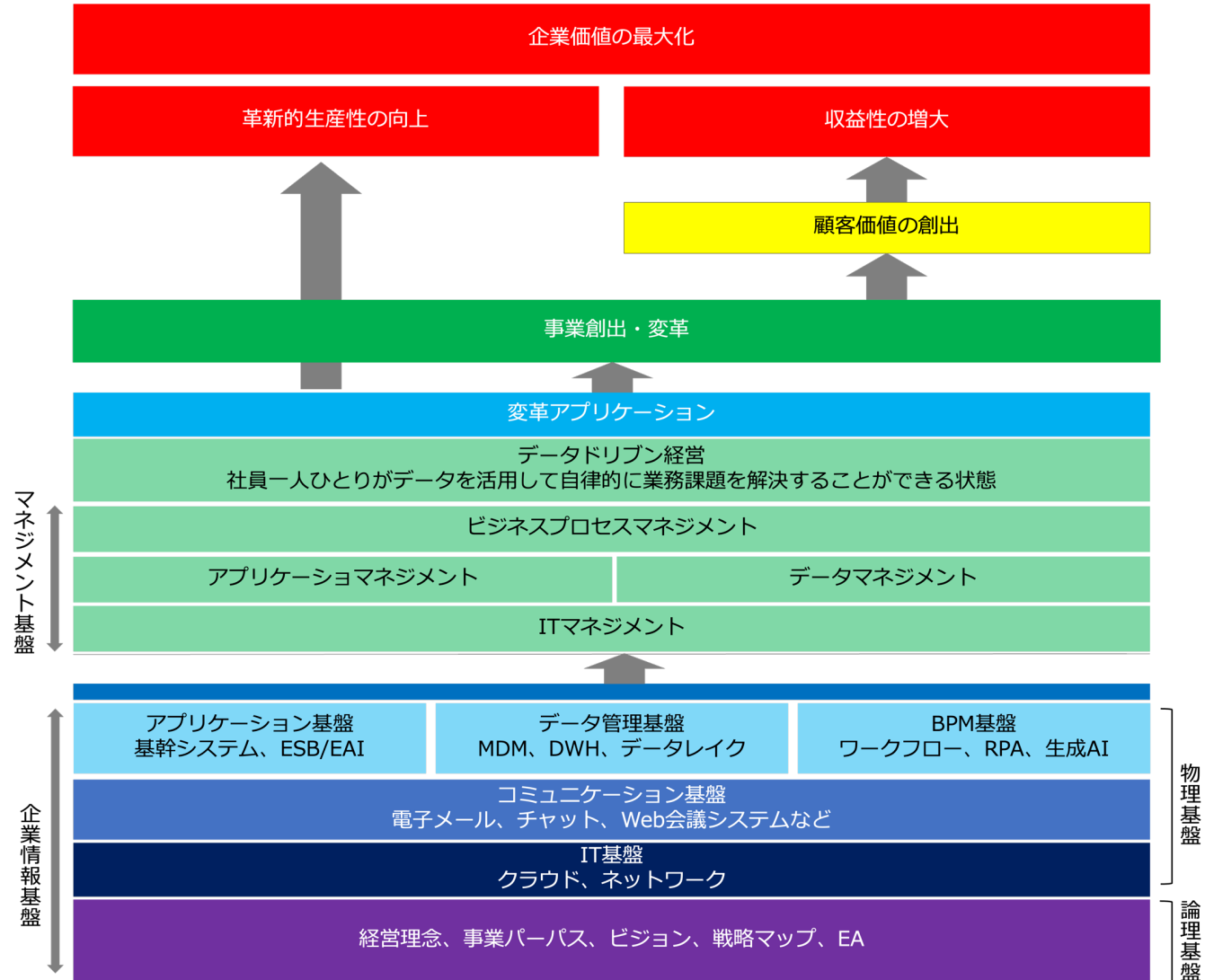
実験プロセス



実践プロセス



DX戦略マップ



学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

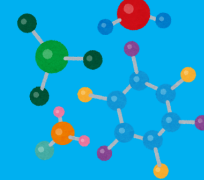


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

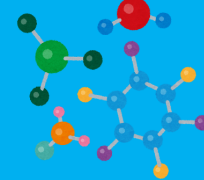


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

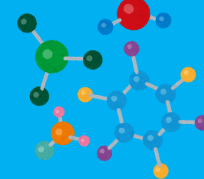


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

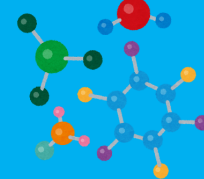


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

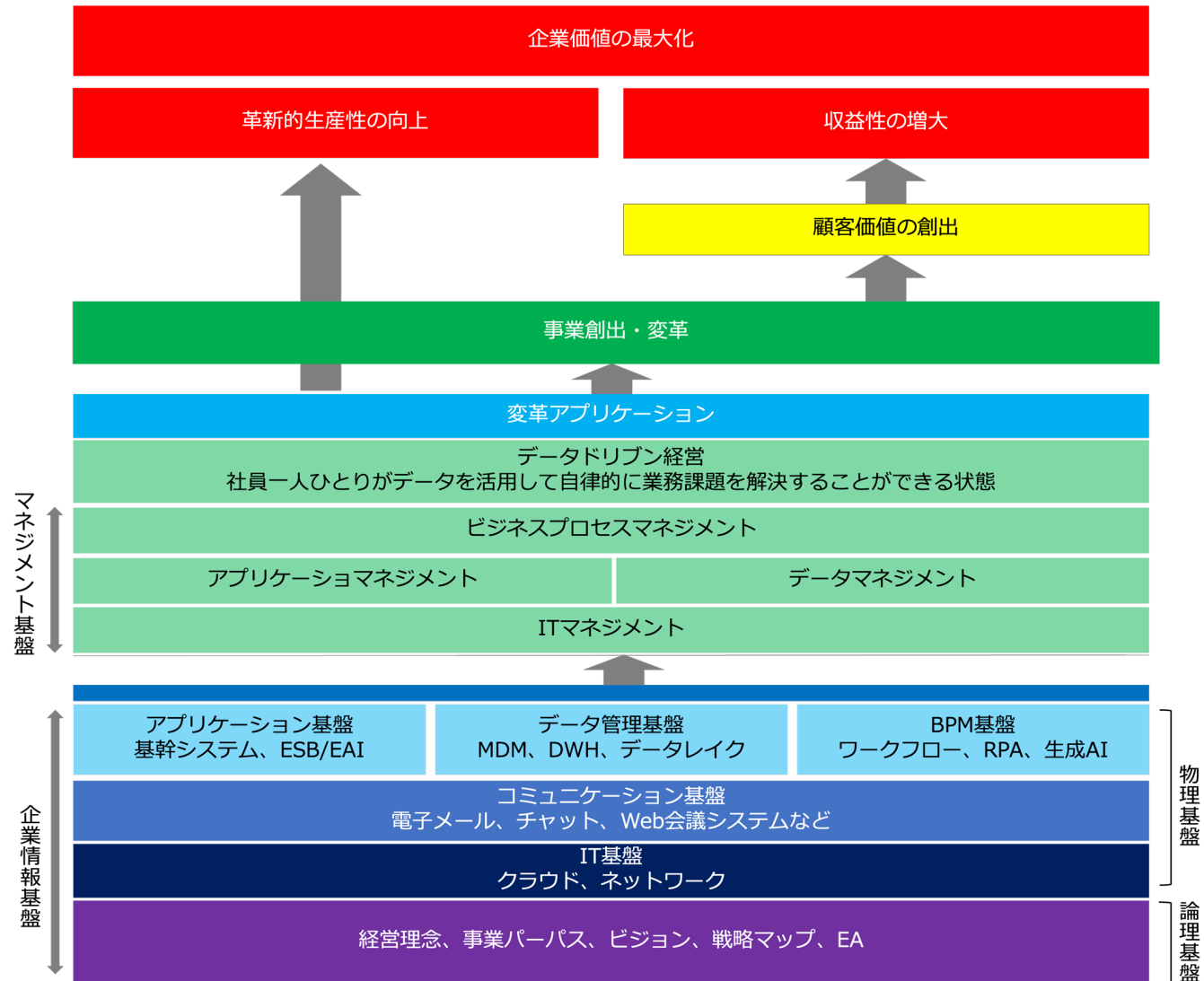
価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

DX戦略マップ



学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

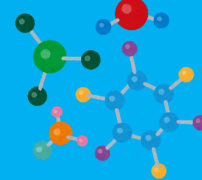


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

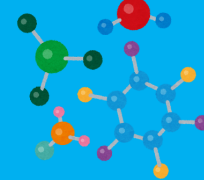


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

価値創造の企業文化



貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

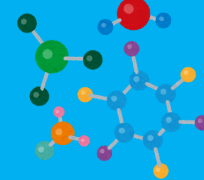


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

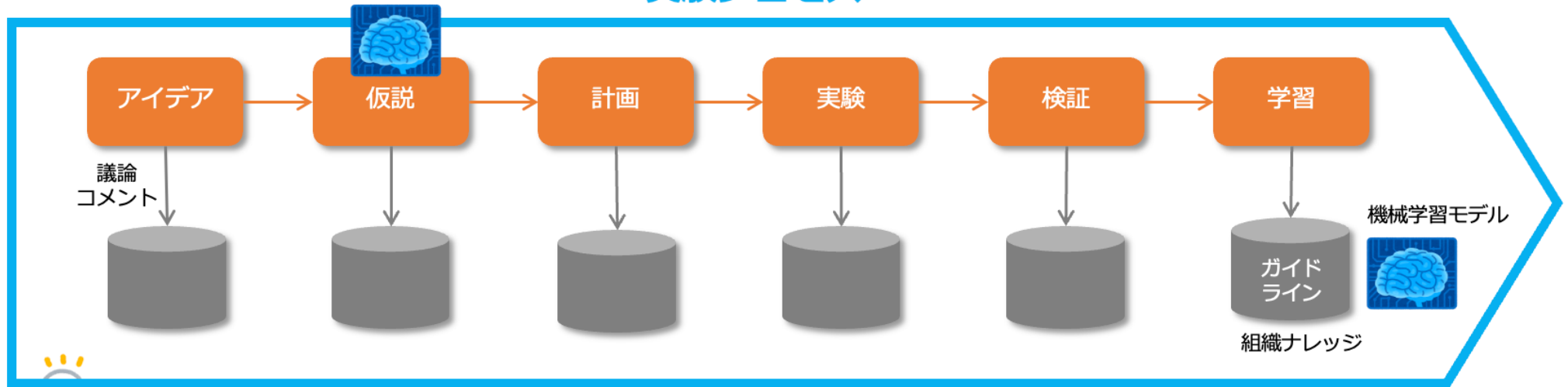
価値創造の企業文化



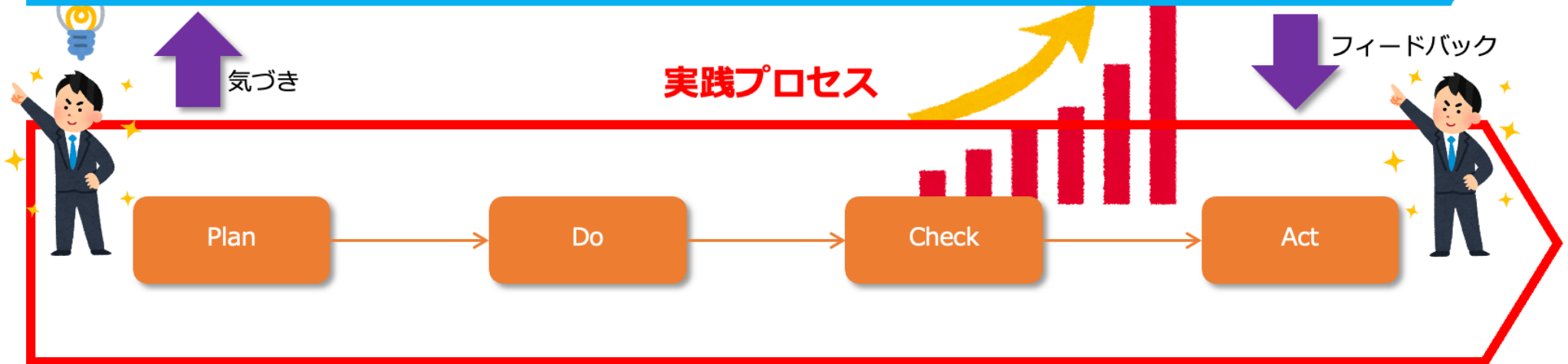
貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

実験プロセス



実践プロセス



学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

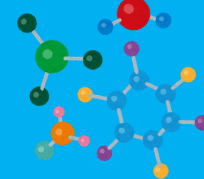


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

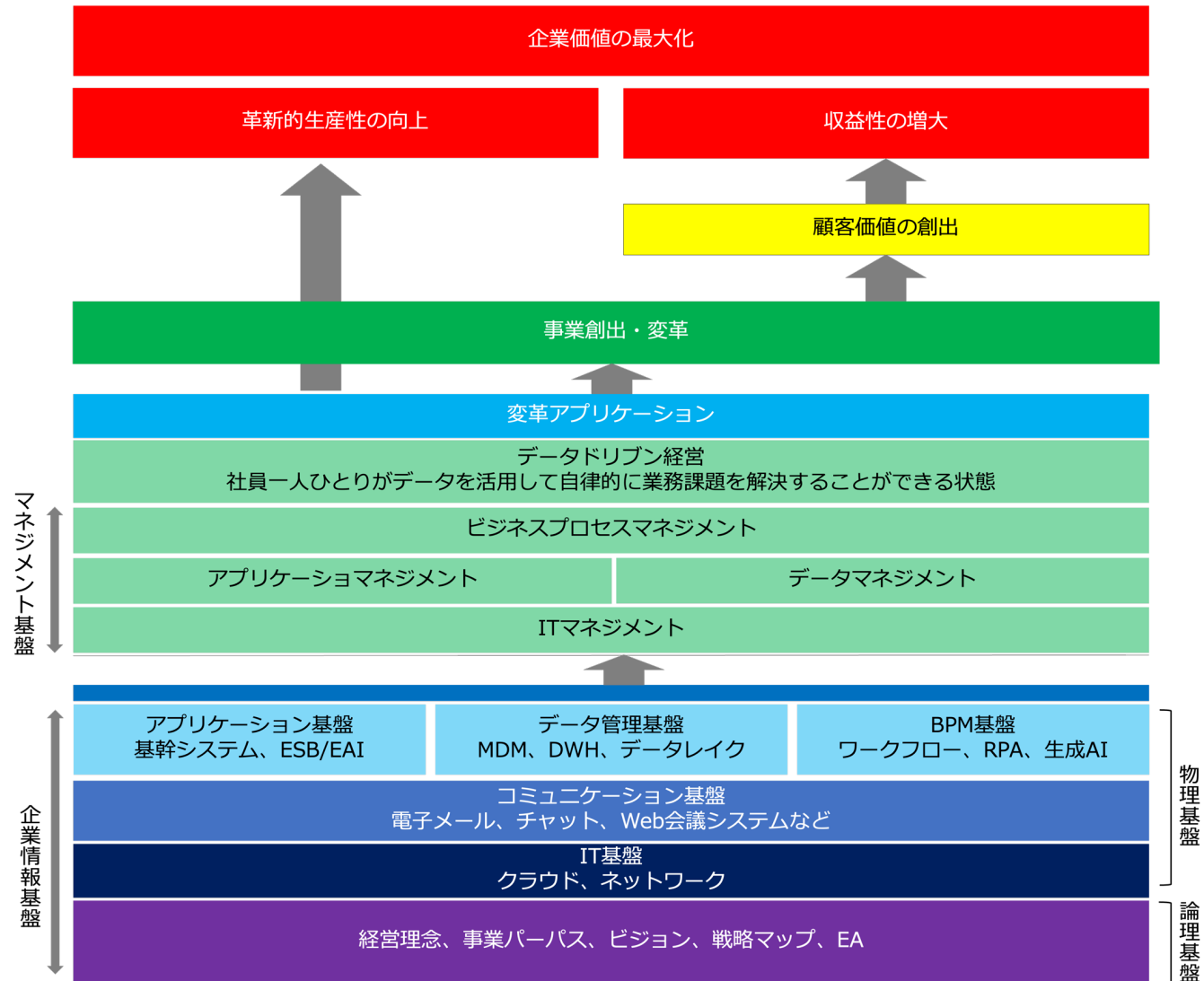
価値創造の企業文化



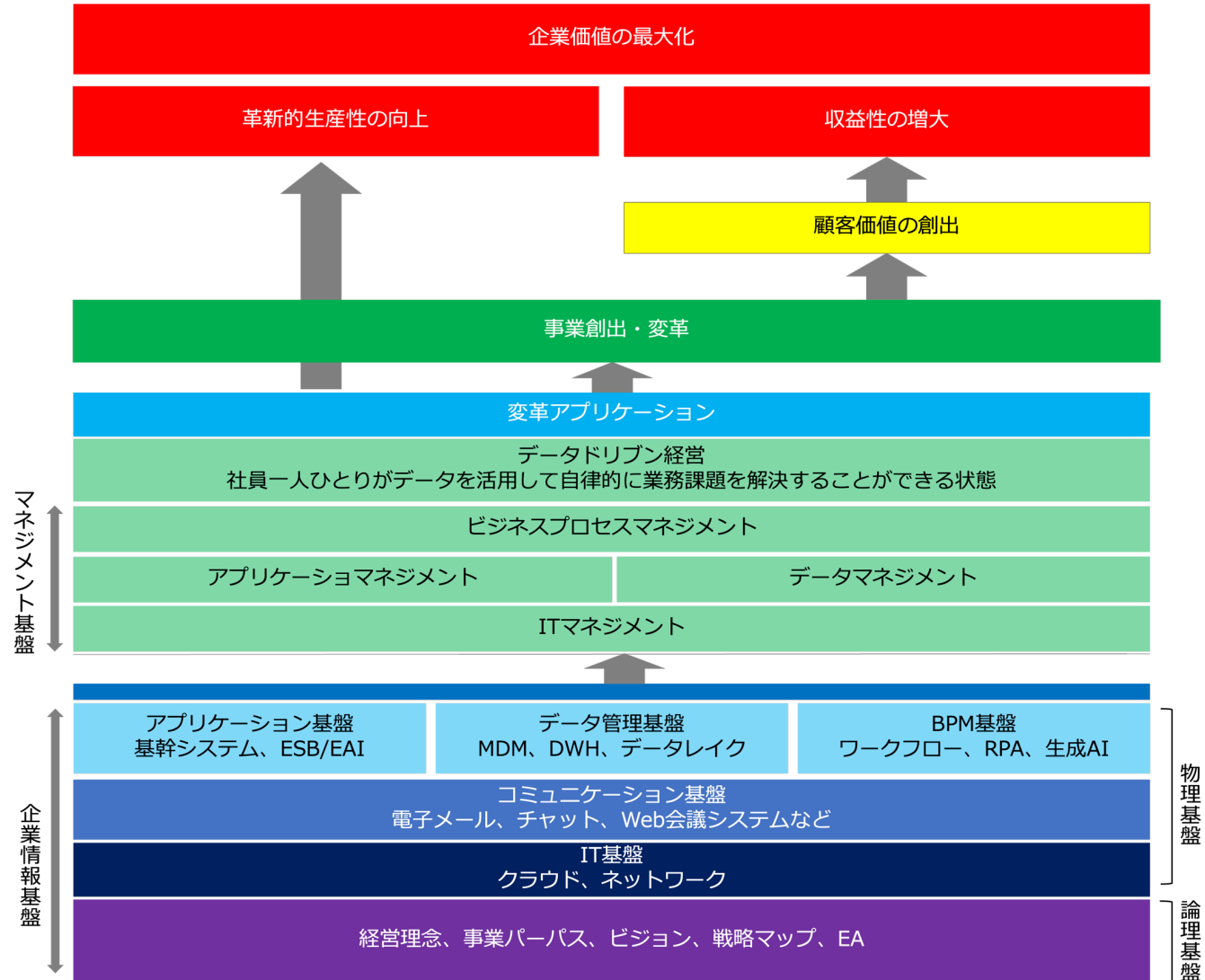
貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

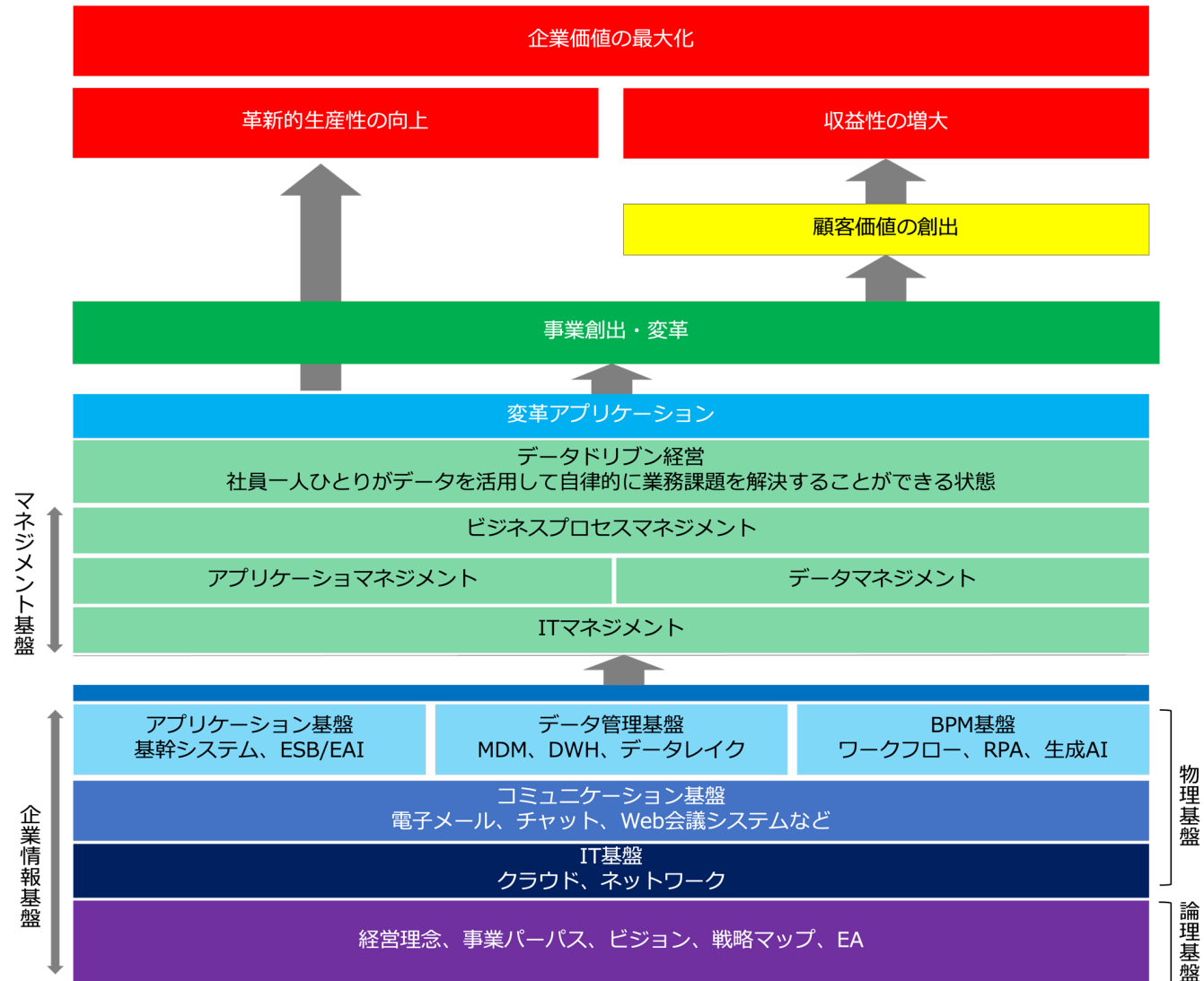
DX戦略マップ



DX戦略マップ



DX戦略マップ



学習し進化する組織



事業

事業

事業

事業

肥やす
(Nourishment)

仮説検証の仕組

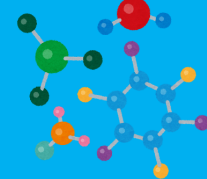


探索と深化を繰り返すことによる
体系的なナレッジ（肥やし）の蓄積

成功力

耕す
(Cultivation)

変化に強い構造



業務とシステムを
環境の変化に柔軟に適應できる
変化に強い構造にする
モジュール化（分解）×レイア化（分類）
プロセス統合（統合）

適応力

価値創造の企業文化



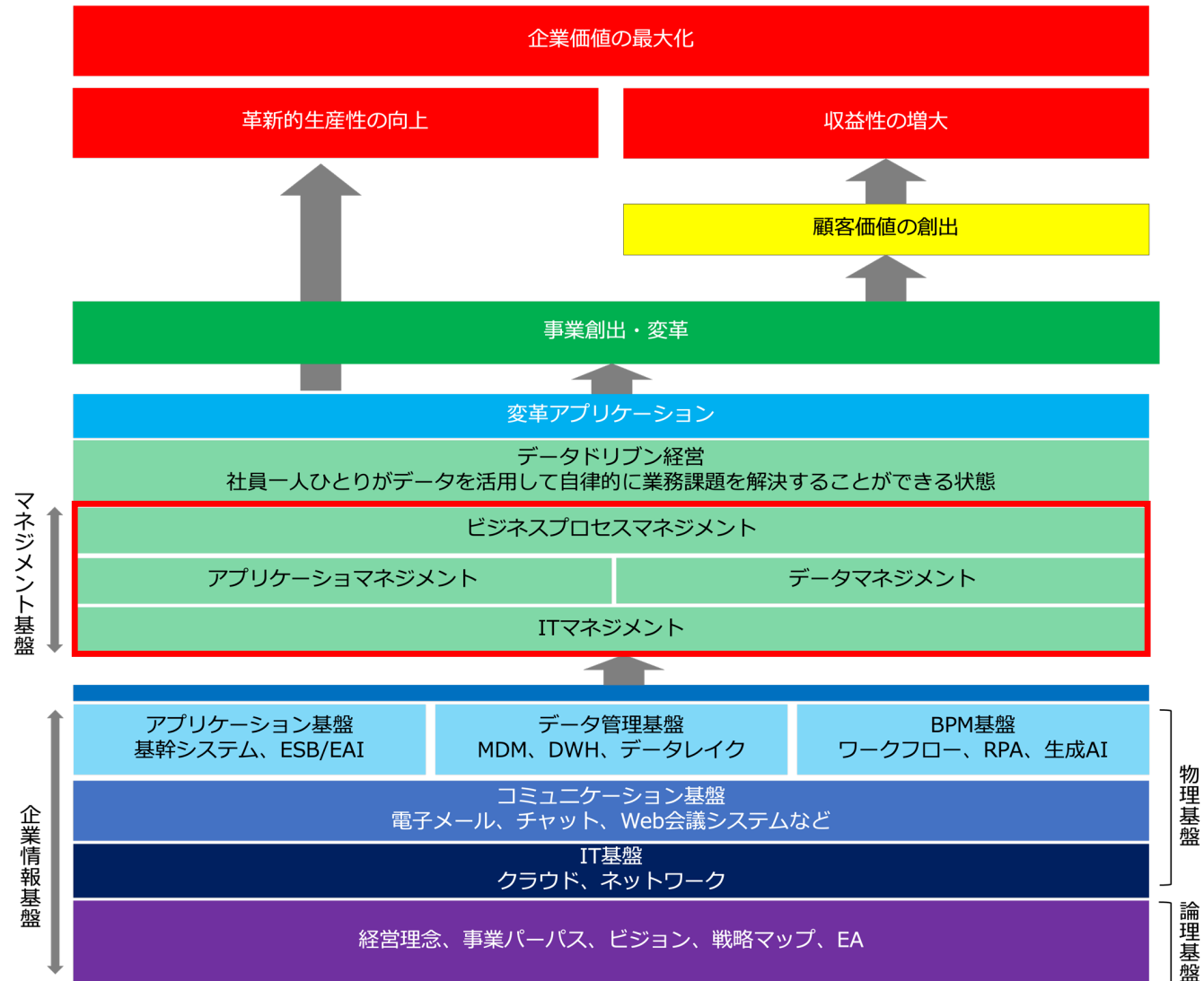
貢献と成長による喜び
ナレッジの実践
透明で公平な評価
パーパスベース経営

継続力

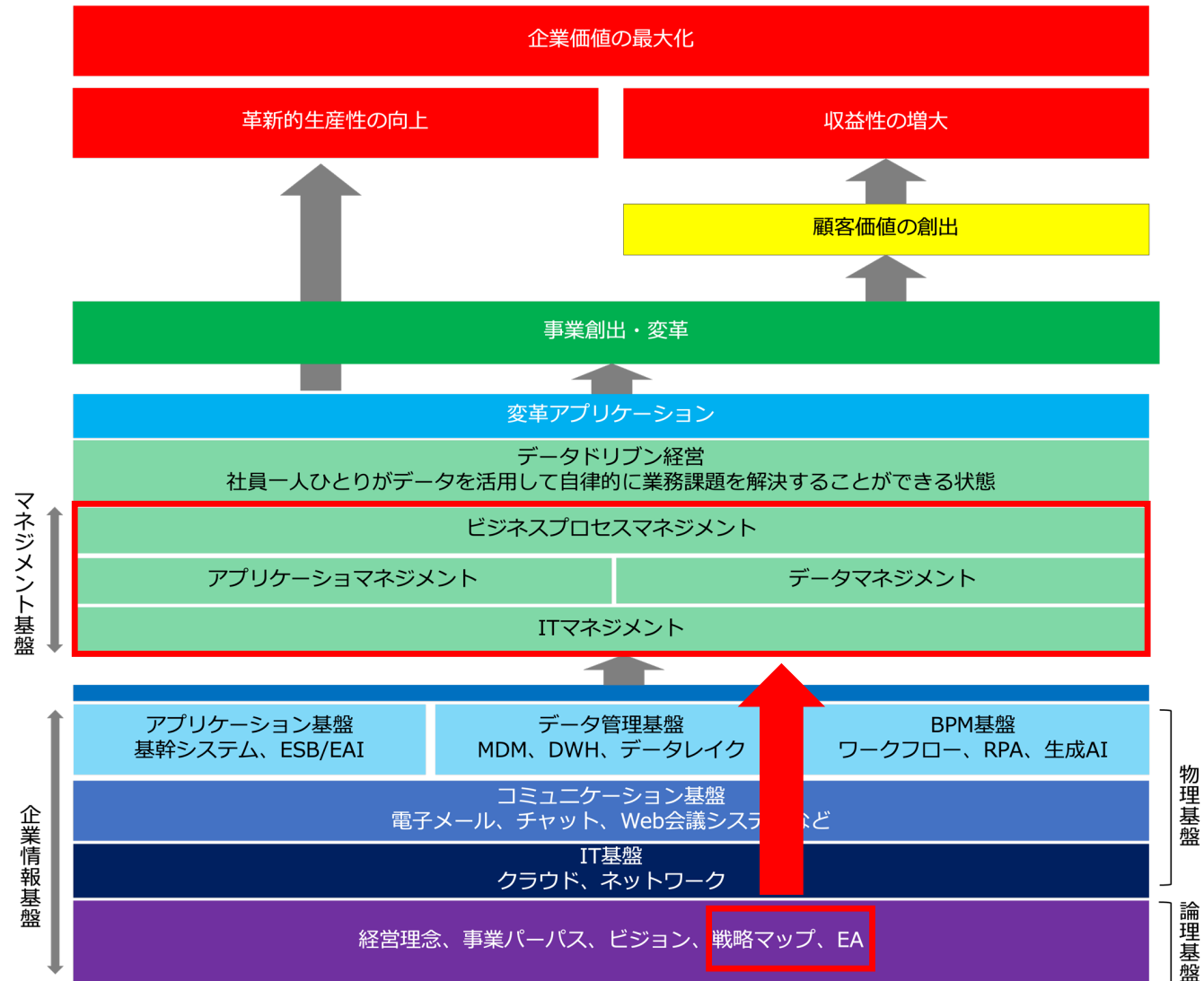
DX戦略とマネジメント基盤

- DX戦略
- DX戦略におけるマネジメント基盤の位置づけ

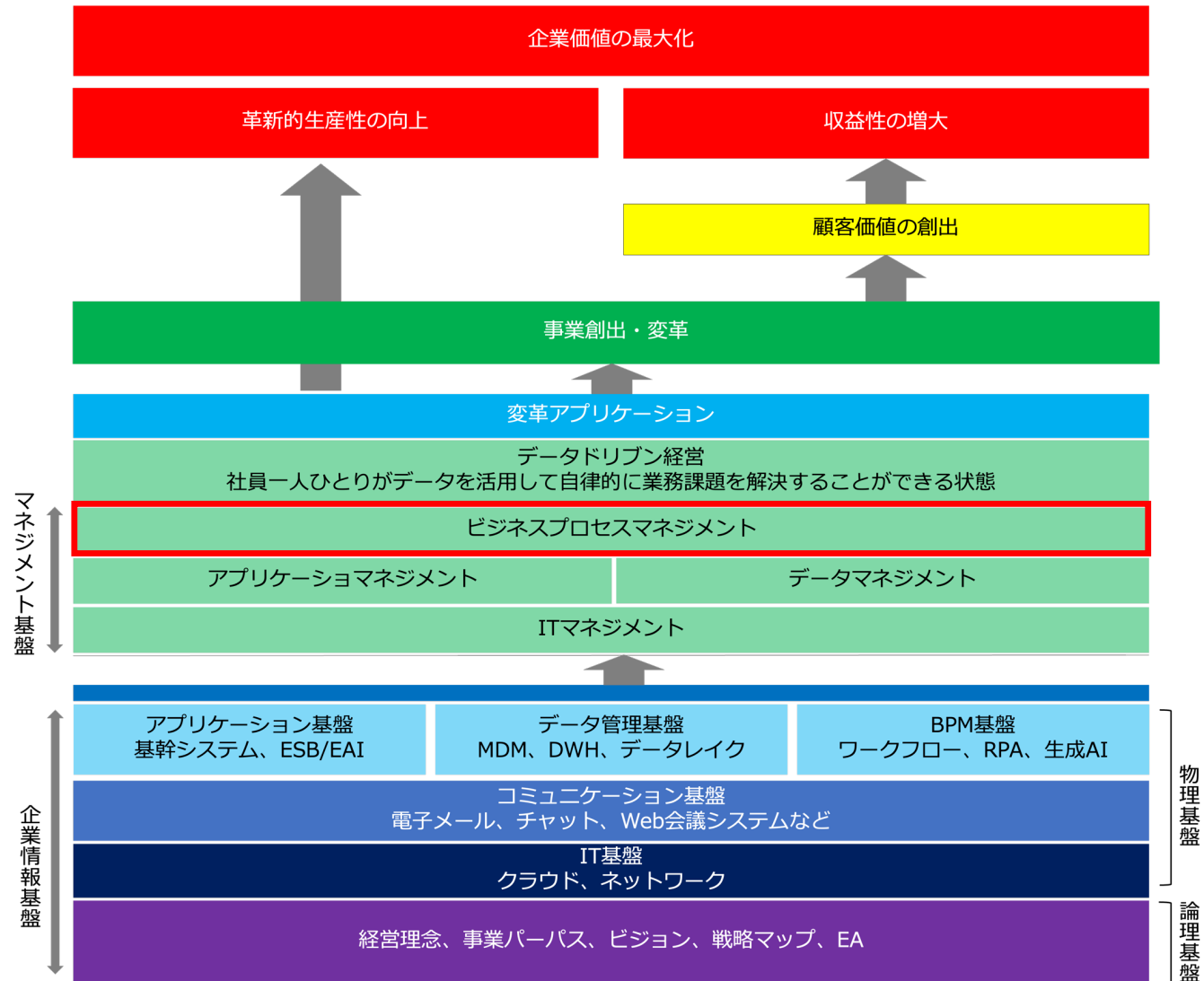
DX戦略マップ



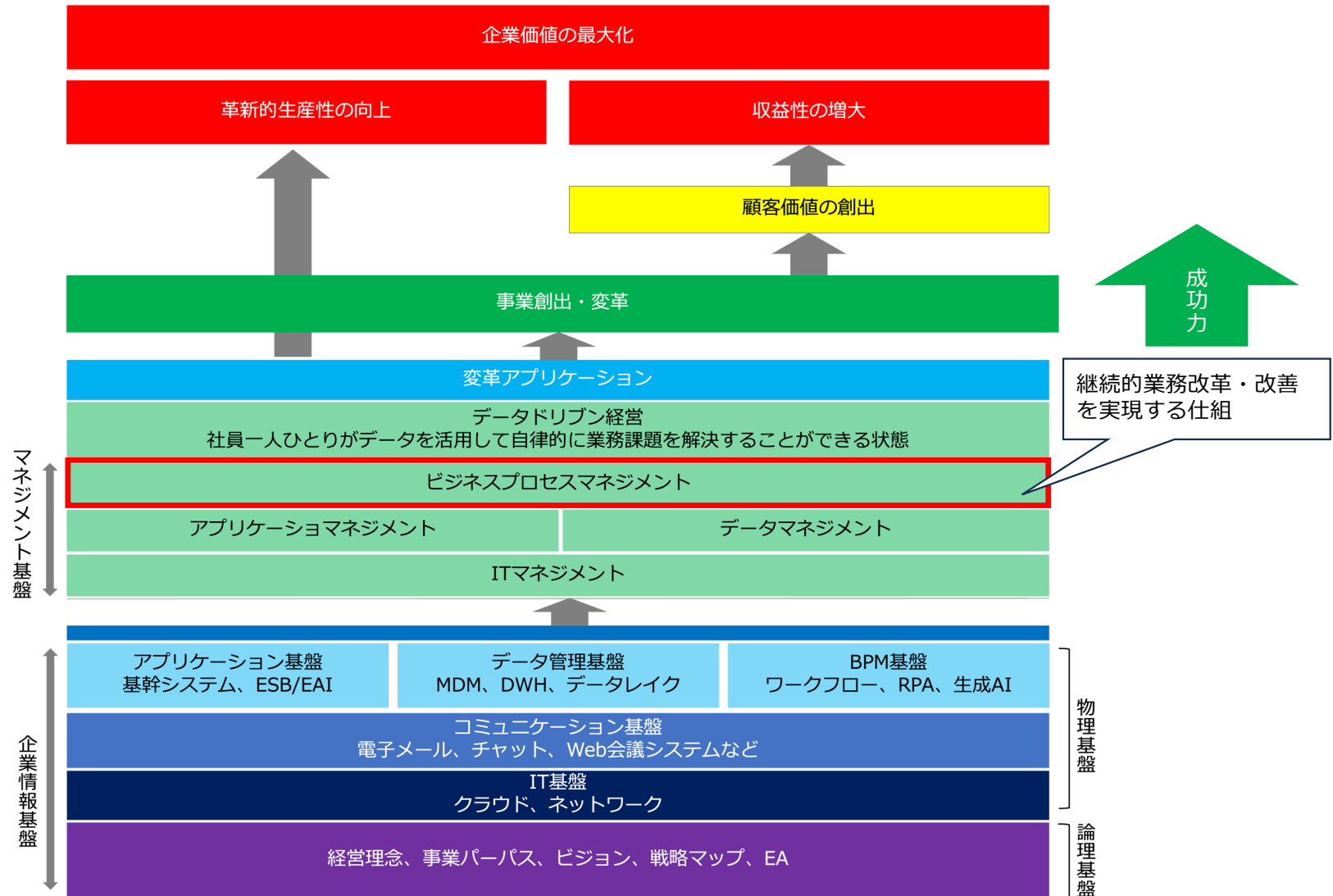
DX戦略マップ



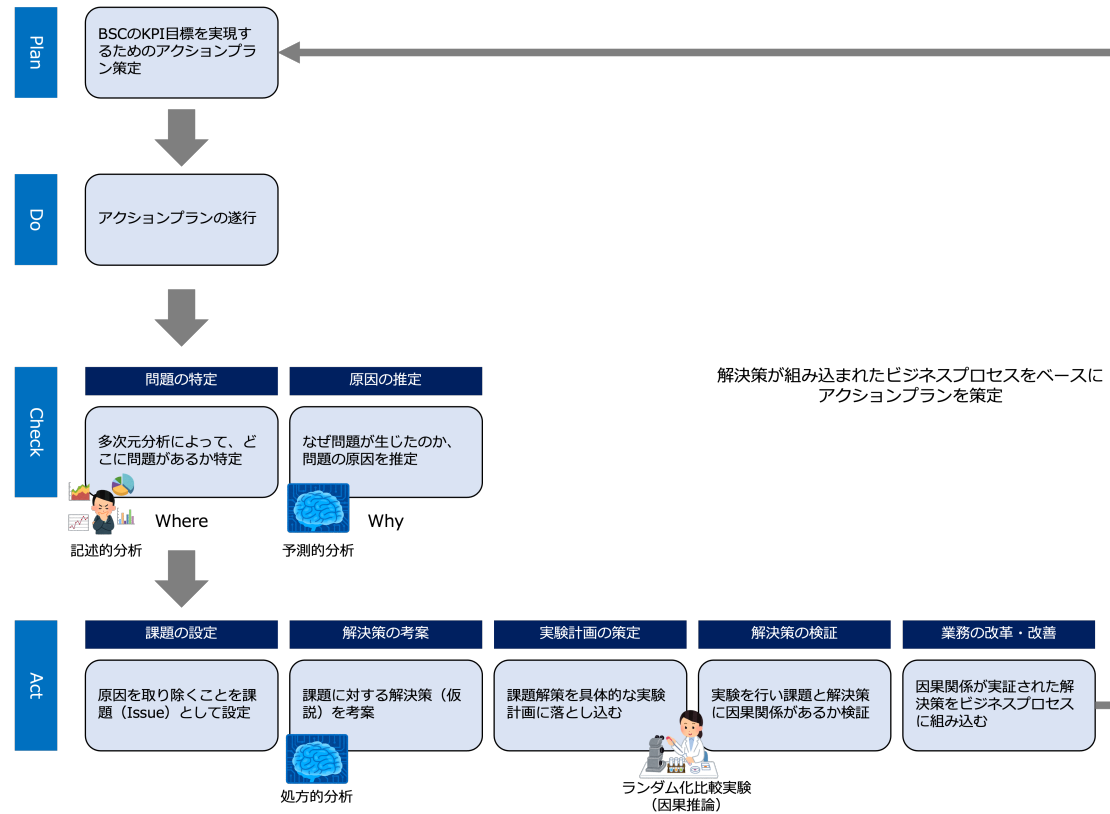
DX戦略マップ



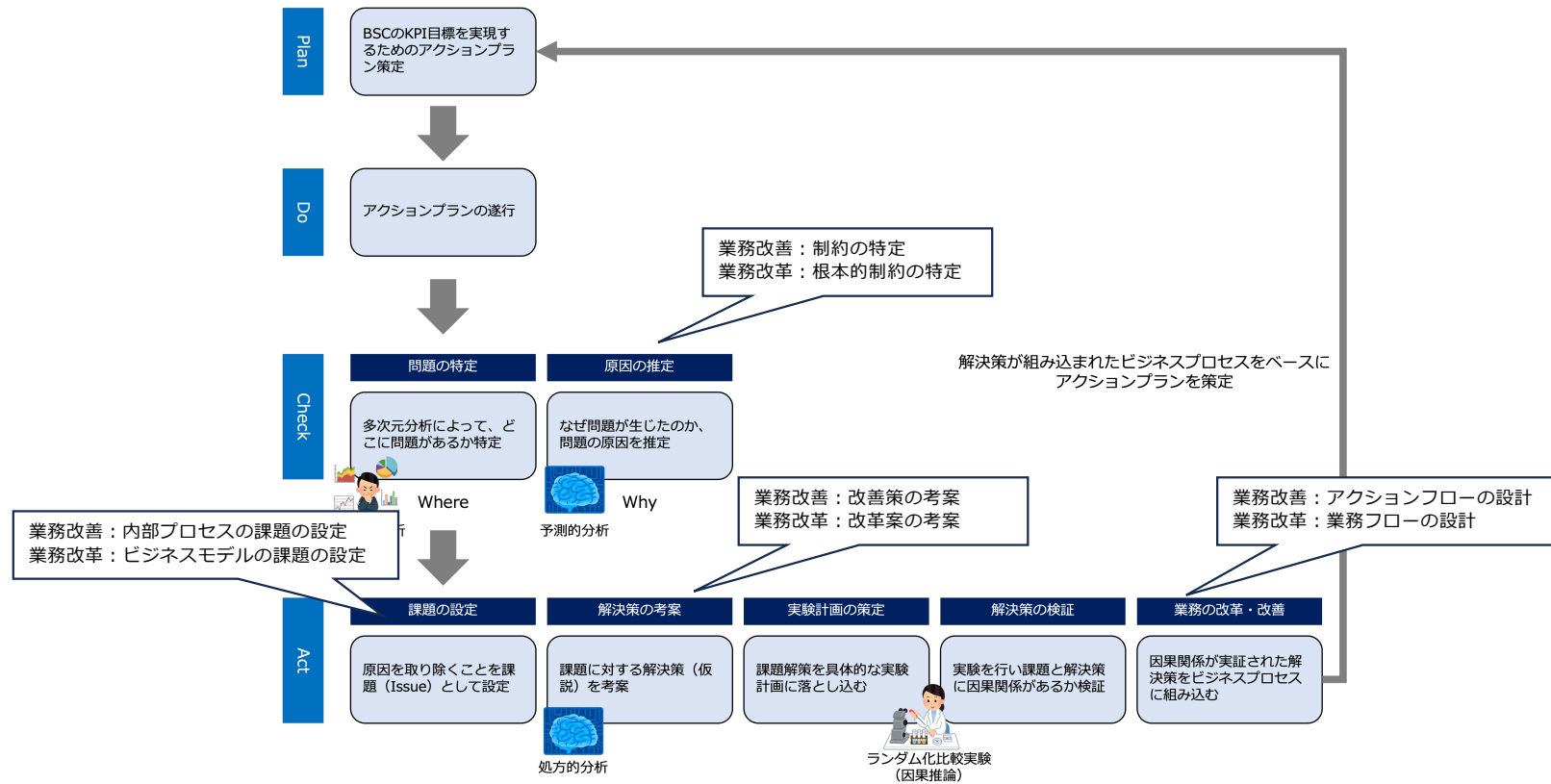
DX戦略マップ



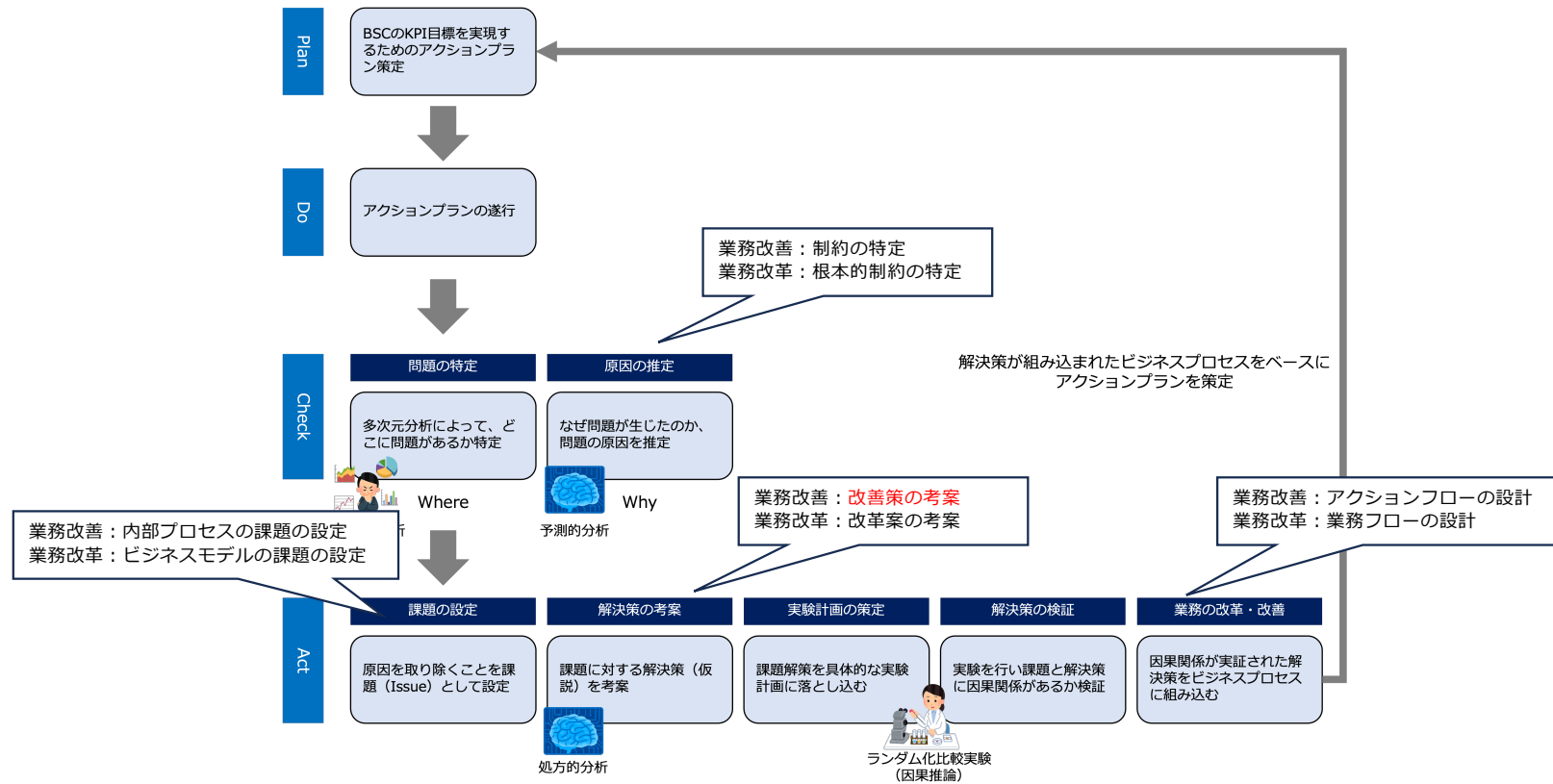
データドリブン経営



データドリブン経営



データドリブン経営



改善策の考案

1. 付加価値分析

アクションフローを構成するアクションを次の観点で分析します。

- ✓ 本当に価値を生み出すアクションは何か
- ✓ 価値を生み出していないアクションは何か
- ✓ 価値を生み出すアクションをもっと効果的かつ効率的に行うにはどうすべきか
- ✓ 価値を生み出していないアクションはどうか、削除、あるいは、削減するか、フローを変えるか、代替する手段はないか

2. アクションの改善

価値を生み出すアクションをもっと効果的かつ効率的に行う方法を次の観点で考えます。

- ✓ RPAを導入して定型業務の自動化する
- ✓ 非定型業務の部分に生成AIを導入して効率化する

	RPA	生成AI
適用業務	ルールが決まった定型業務。	創造的・柔軟な業務。
入力データ	構造化データ（Excel、DB、フォームなど）。	非構造化データ（テキスト、画像、音声など）。
処理方法	事前に決めたルール・手順に従う。	AIがデータを学習し推論・生成する。
出力結果	一定のフォーマットに従った結果。	新しいコンテンツ（文章、画像、コード）

3. アクションフローの自動化

個々のアクションの改善を受けて次を検討します。

- ✓ ワークフローシステムを導入して、承認や確認アクションも含めてアクションフローを自動化する
- ✓ BAMを導入してアクションフローをモニタリングして継続的改善ができるようにする

※BAM（Business Activity Monitoring）

改善策の考案

1. 付加価値分析

アクションフローを構成するアクションを次の観点で分析します。

- ✓ 本当に価値を生み出すアクションは何か
- ✓ 価値を生み出していないアクションは何か
- ✓ 価値を生み出すアクションをもっと効果的かつ効率的に行うにはどうすべきか
- ✓ 価値を生み出していないアクションはどうか、削除、あるいは、削減するか、フローを変えるか、代替する手段はないか

2. アクションの改善

価値を生み出すアクションをもっと効果的かつ効率的に行う方法を次の観点で考えます。

- ✓ RPAを導入して定型業務の自動化する
- ✓ 非定型業務の部分に生成AIを導入して効率化する

	RPA	生成AI
適用業務	ルールが決まった定型業務。	創造的・柔軟な業務。
入力データ	構造化データ（Excel、DB、フォームなど）。	非構造化データ（テキスト、画像、音声など）。
処理方法	事前に決めたルール・手順に従う。	AIがデータを学習し推論・生成する。
出力結果	一定のフォーマットに従った結果。	新しいコンテンツ（文章、画像、コード）

3. アクションフローの自動化

個々のアクションの改善を受けて次を検討します。

- ✓ ワークフローシステムを導入して、承認や確認アクションも含めてアクションフローを自動化する
- ✓ BAMを導入してアクションフローをモニタリングして継続的改善ができるようにする

※BAM（Business Activity Monitoring）

改善策の考案

1. 付加価値分析

アクションフローを構成するアクションを次の観点で分析します。

- ✓ 本当に価値を生み出すアクションは何か
- ✓ 価値を生み出していないアクションは何か
- ✓ 価値を生み出すアクションをもっと効果的かつ効率的に行うにはどうすべきか
- ✓ 価値を生み出していないアクションはどうか、削除、あるいは、削減するか、フローを変えるか、代替する手段はないか

2. アクションの改善

価値を生み出すアクションをもっと効果的かつ効率的に行う方法を次の観点で考えます。

- ✓ RPAを導入して定型業務の自動化する
- ✓ 非定型業務の部分に生成AIを導入して効率化する

	RPA	生成AI
適用業務	ルールが決まった定型業務。	創造的・柔軟な業務。
入力データ	構造化データ（Excel、DB、フォームなど）。	非構造化データ（テキスト、画像、音声など）。
処理方法	事前に決めたルール・手順に従う。	AIがデータを学習し推論・生成する。
出力結果	一定のフォーマットに従った結果。	新しいコンテンツ（文章、画像、コード）

3. アクションフローの自動化

個々のアクションの改善を受けて次を検討します。

- ✓ ワークフローシステムを導入して、承認や確認アクションも含めてアクションフローを自動化する
- ✓ BAMを導入してアクションフローをモニタリングして継続的改善ができるようにする

※BAM（Business Activity Monitoring）

改善策の考案

1. 付加価値分析

アクションフローを構成するアクションを次の観点で分析します。

- ✓ 本当に価値を生み出すアクションは何か
- ✓ 価値を生み出していないアクションは何か
- ✓ 価値を生み出すアクションをもっと効果的かつ効率的に行うにはどうすべきか
- ✓ 価値を生み出していないアクションはどうか、削除、あるいは、削減するか、フローを変えるか、代替する手段はないか

2. アクションの改善

価値を生み出すアクションをもっと効果的かつ効率的に行う方法を次の観点で考えます。

- ✓ RPAを導入して定型業務の自動化する
- ✓ 非定型業務の部分に生成AIを導入して効率化する

	RPA	生成AI
適用業務	ルールが決まった定型業務。	創造的・柔軟な業務。
入力データ	構造化データ（Excel、DB、フォームなど）。	非構造化データ（テキスト、画像、音声など）。
処理方法	事前に決めたルール・手順に従う。	AIがデータを学習し推論・生成する。
出力結果	一定のフォーマットに従った結果。	新しいコンテンツ（文章、画像、コード）

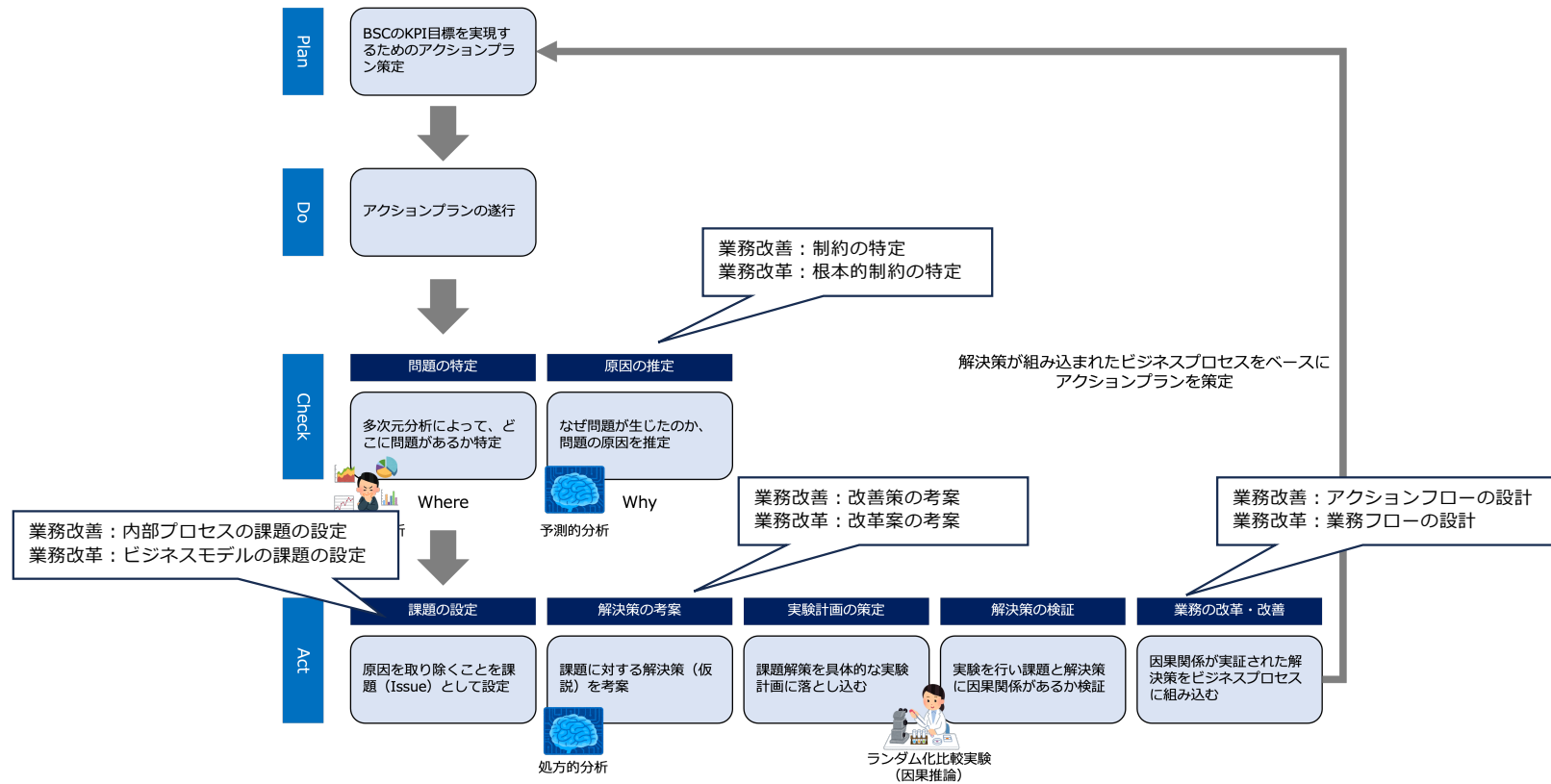
3. アクションフローの自動化

個々のアクションの改善を受けて次を検討します。

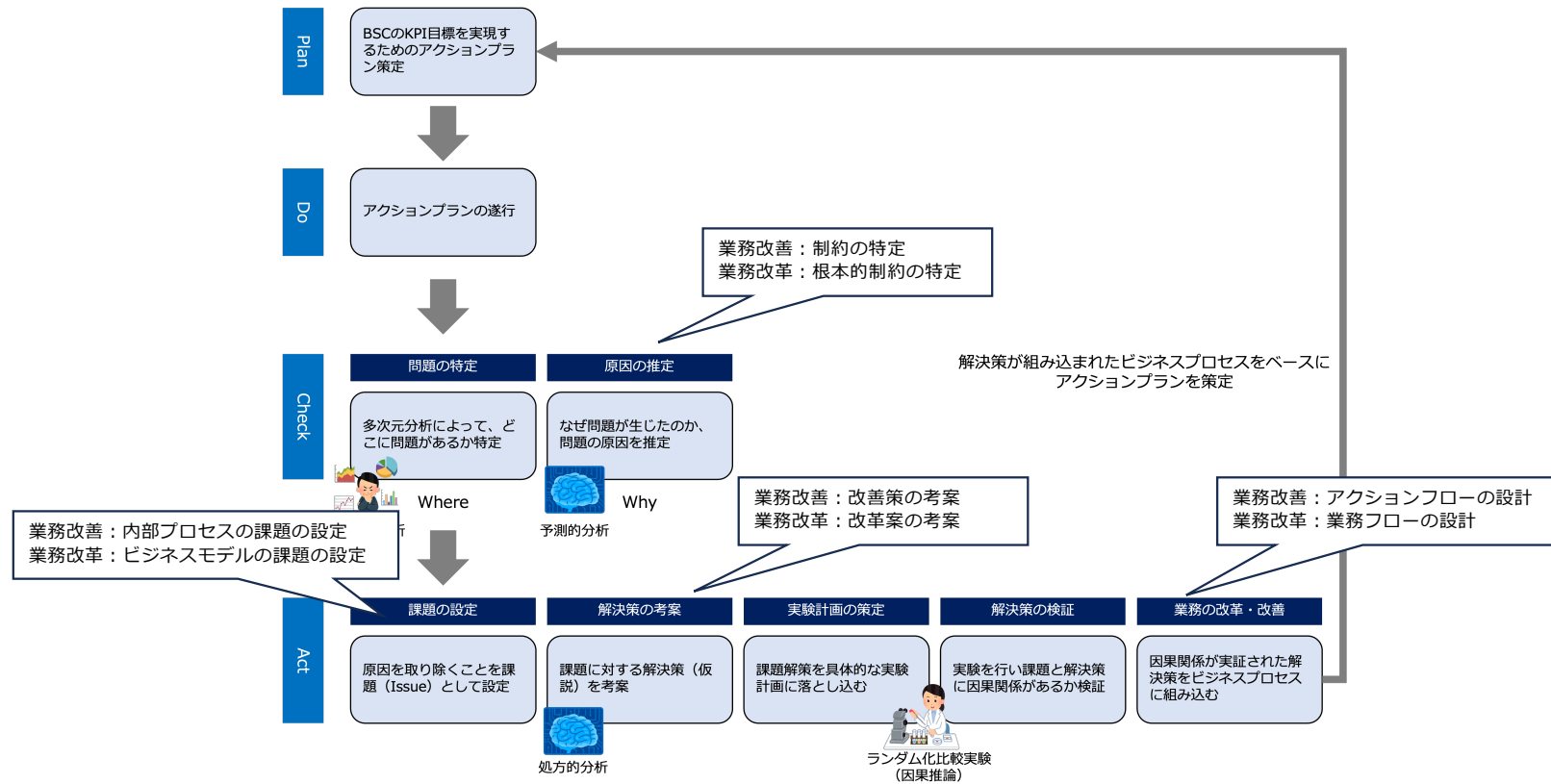
- ✓ ワークフローシステムを導入して、承認や確認アクションも含めてアクションフローを自動化する
- ✓ BAMを導入してアクションフローをモニタリングして継続的改善ができるようにする

※BAM（Business Activity Monitoring）

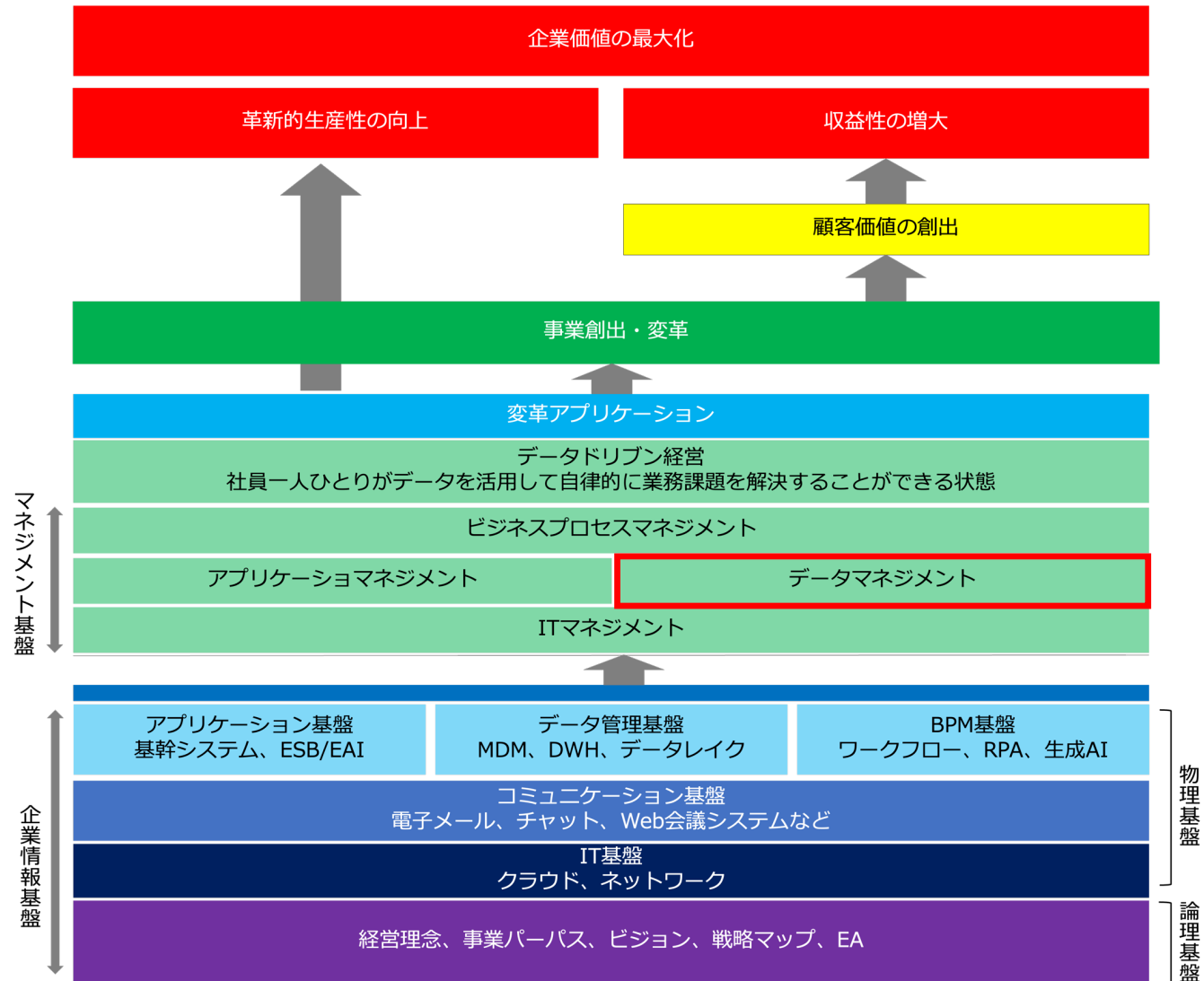
データドリブン経営



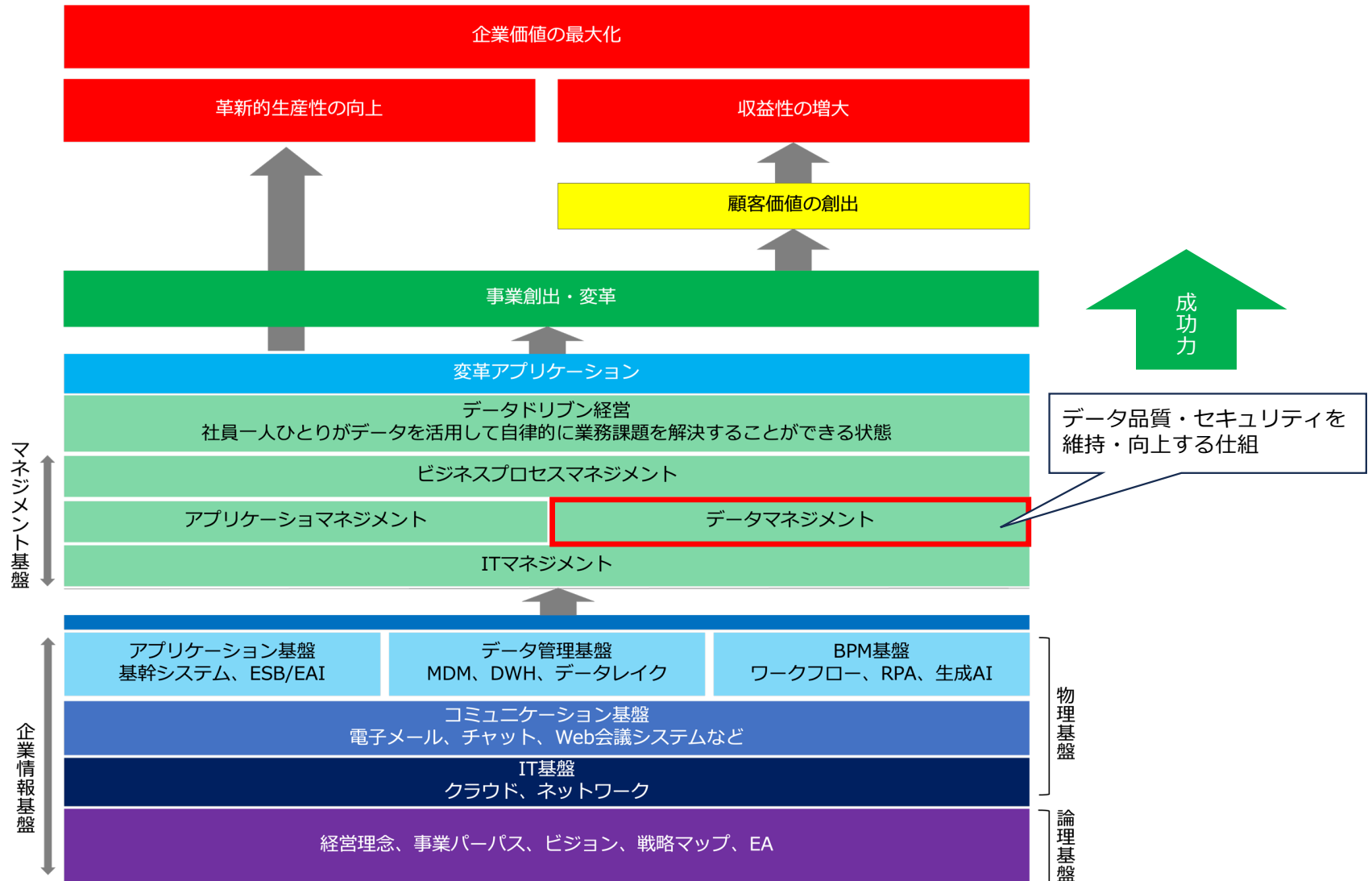
データドリブン経営



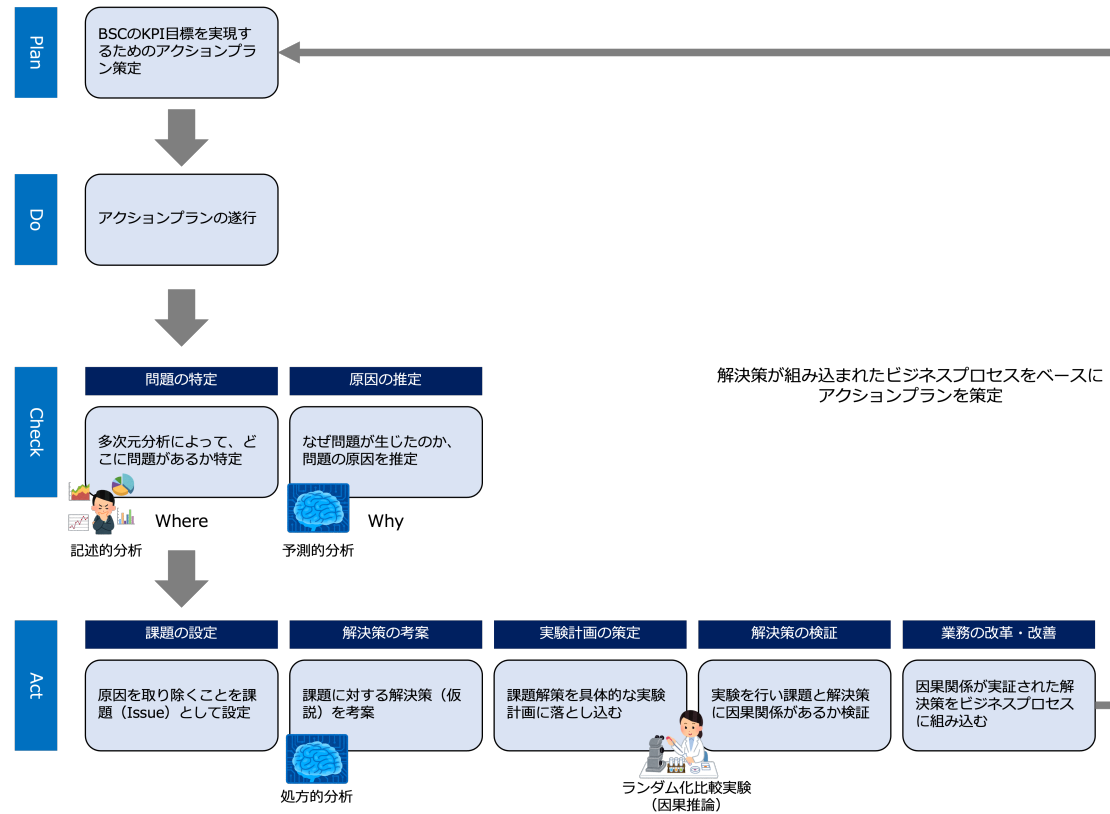
DX戦略マップ



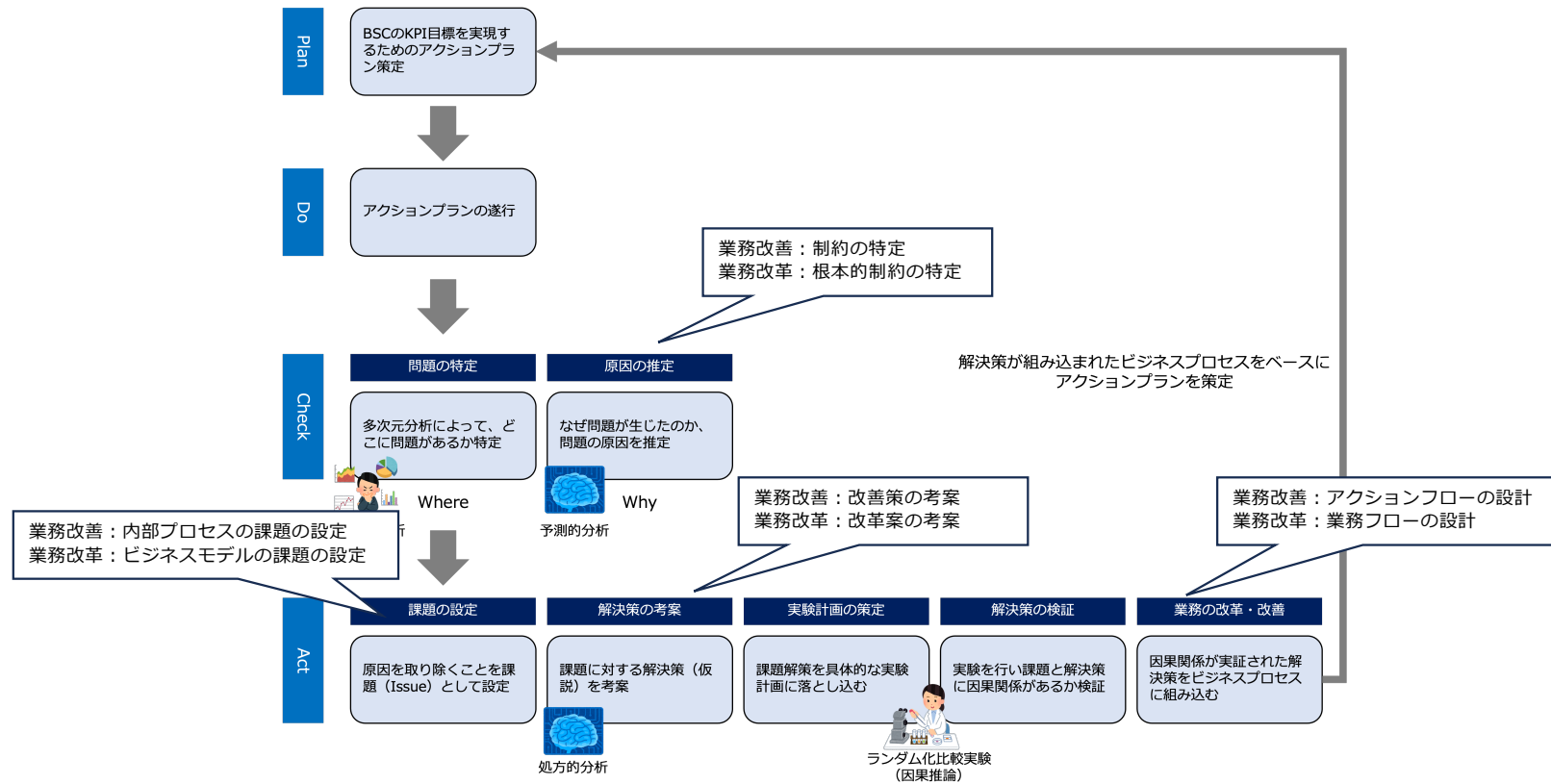
DX戦略マップ



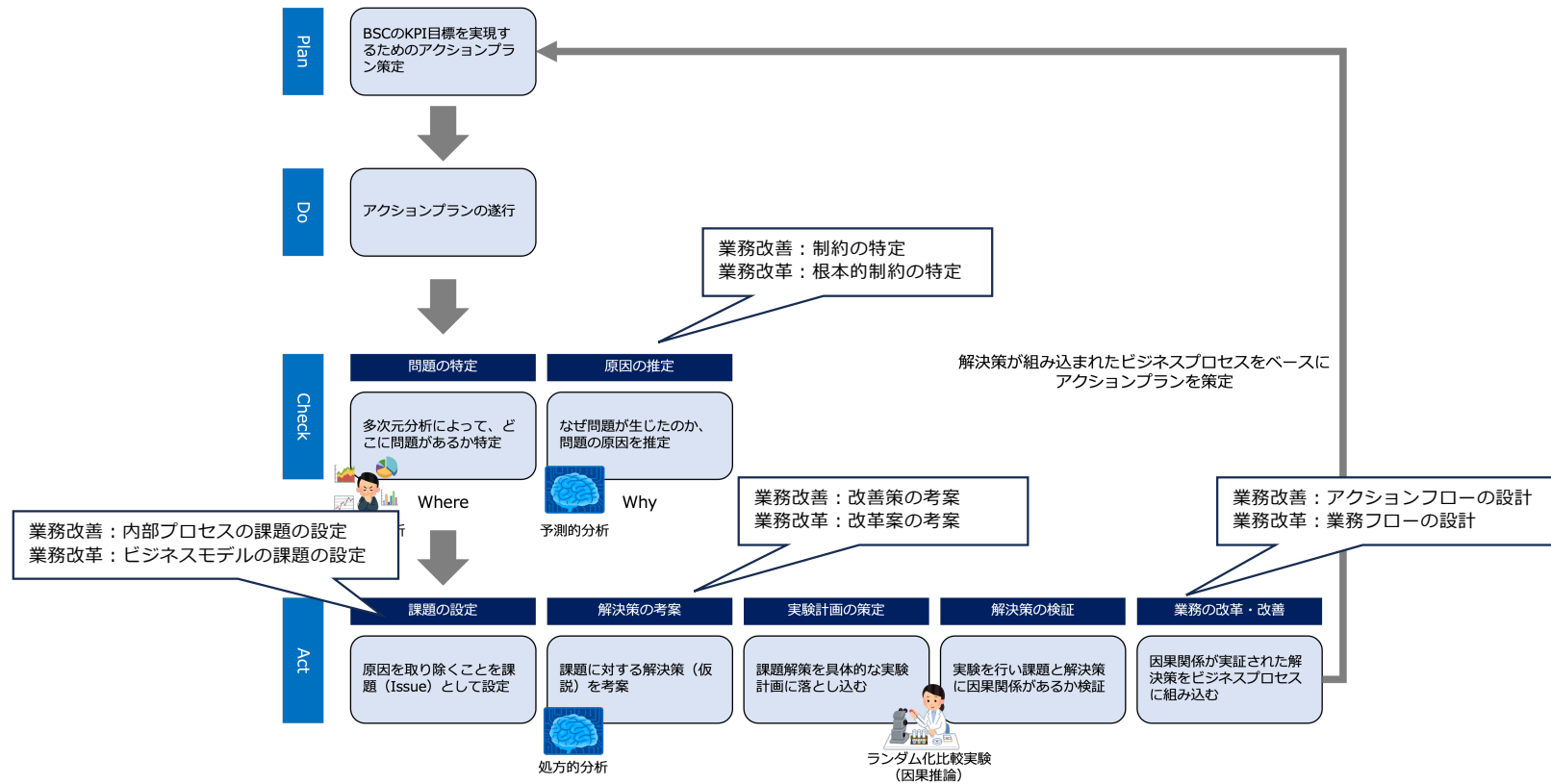
データドリブン経営



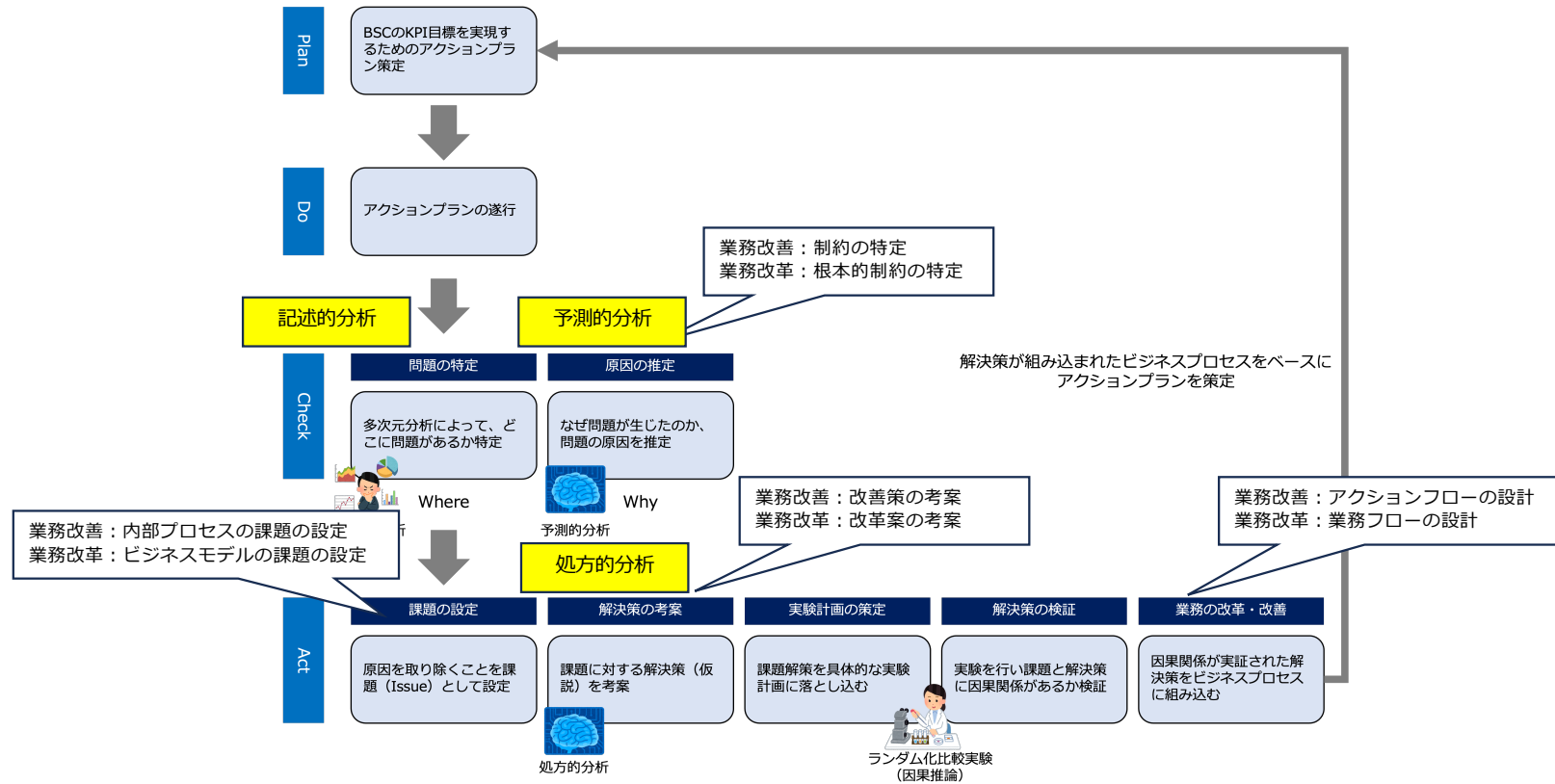
データドリブン経営



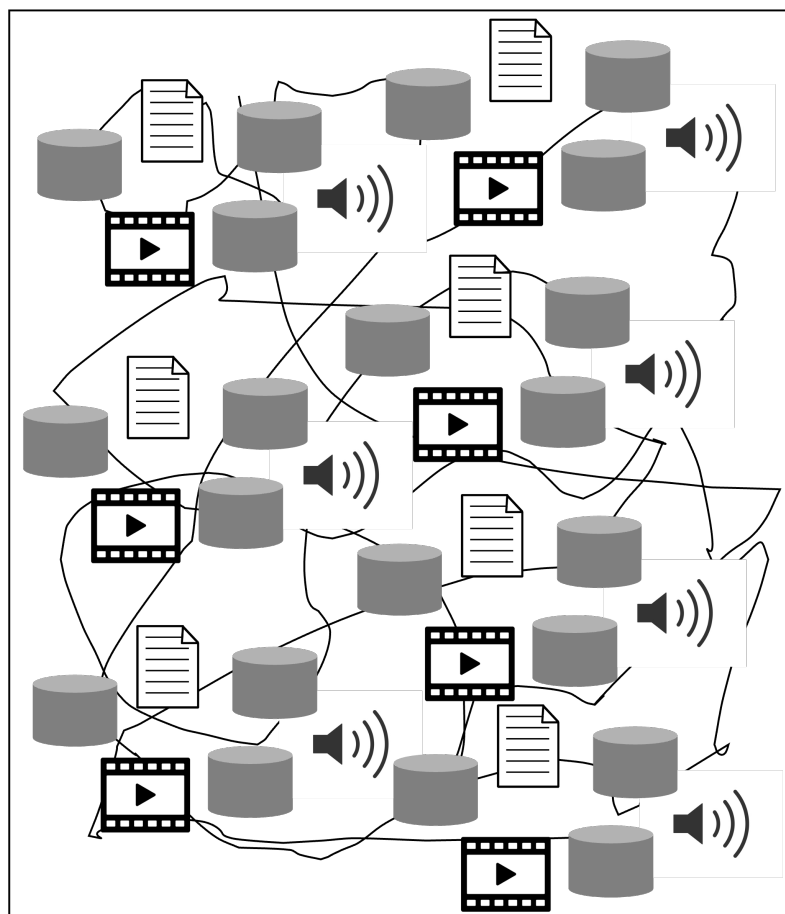
データドリブン経営



データドリブン経営

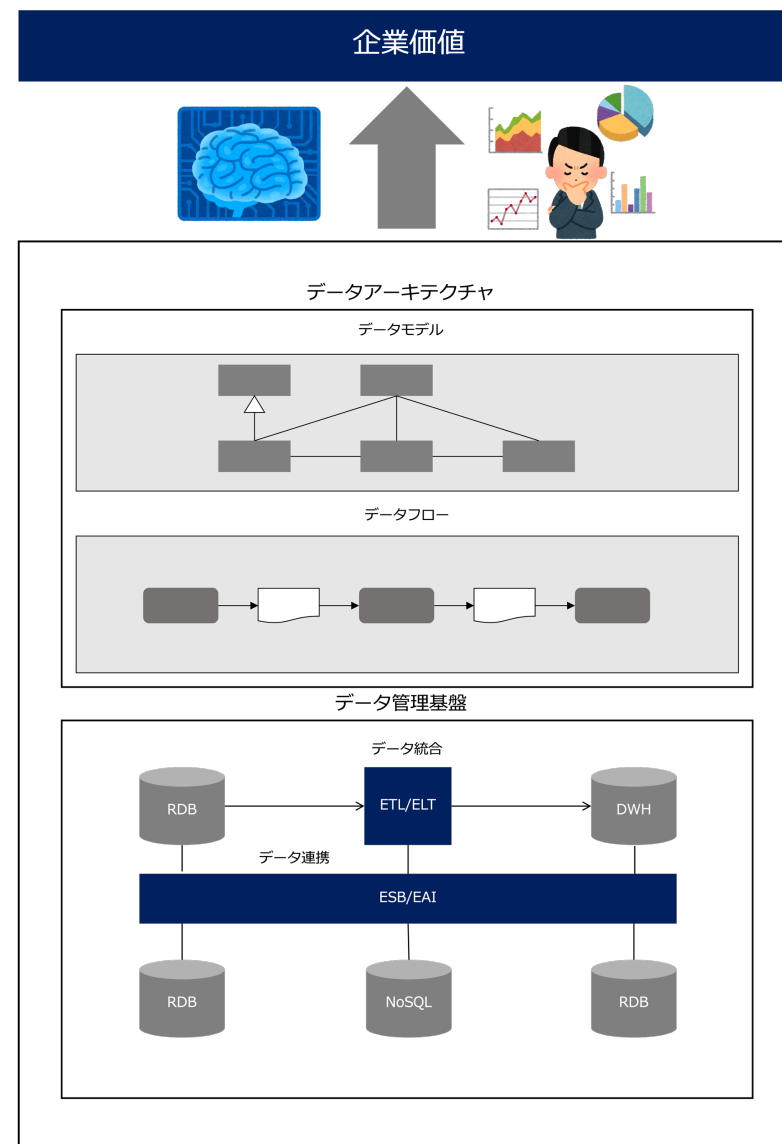






会社に眠るさまざまなデータ

資産化
データマネジメント



資産としての（稼ぐ力を持つ）データ

データマネジメントの方法

- ビジネスとして経済価値のるデータを特定する方法
- 企業全体のデータ構造やデータフローを可視化し、データの見取り図（データアーキテクチャ）を作成する方法
- データをカタログ化して必要なデータに関する情報（データの有無、所在、構造、来歴、品質の状態、セキュリティレベル、利用するときの連絡先など）をすぐに入手できるようにする方法
- データを統合・連携することでデータの品質やセキュリティを向上させるとともにデータ利活用の効率を上げる方法
- データのライフサイクルを通してデータの品質（一意性、完全性、一貫性など）やセキュリティを組織的に統制する方法



データの準備（プロビジョニング）ステップ

〇〇のために〇〇のようなデータ分析がしたい！

必要なデータの特定

データの構造化

データの調査（有無、所在、セキュリティレベルなど）

データの取得

データの理解・クレンジング・加工

データ分析

データマネジメント

データアーキテクチャの設計

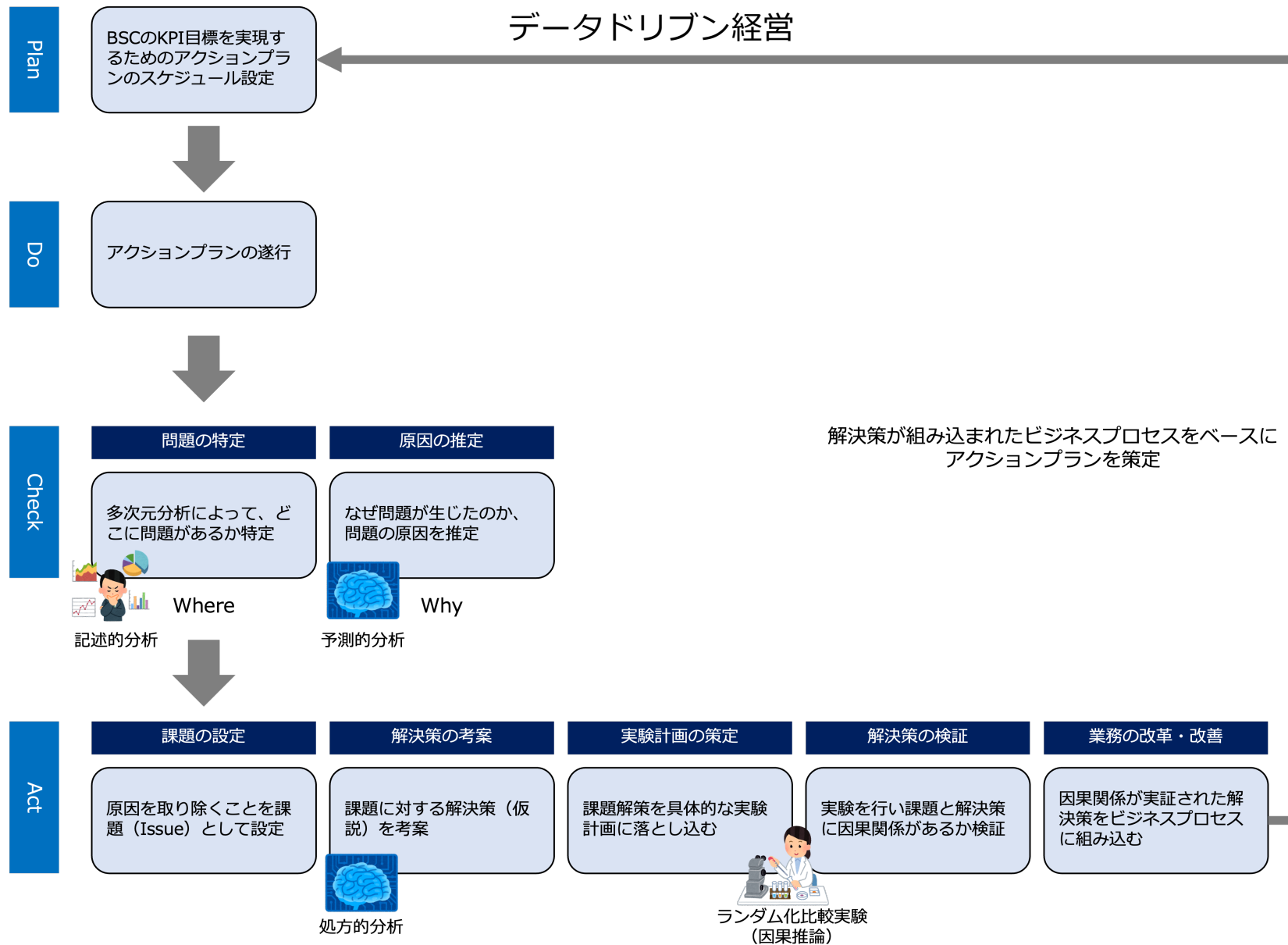
データのカタログ化

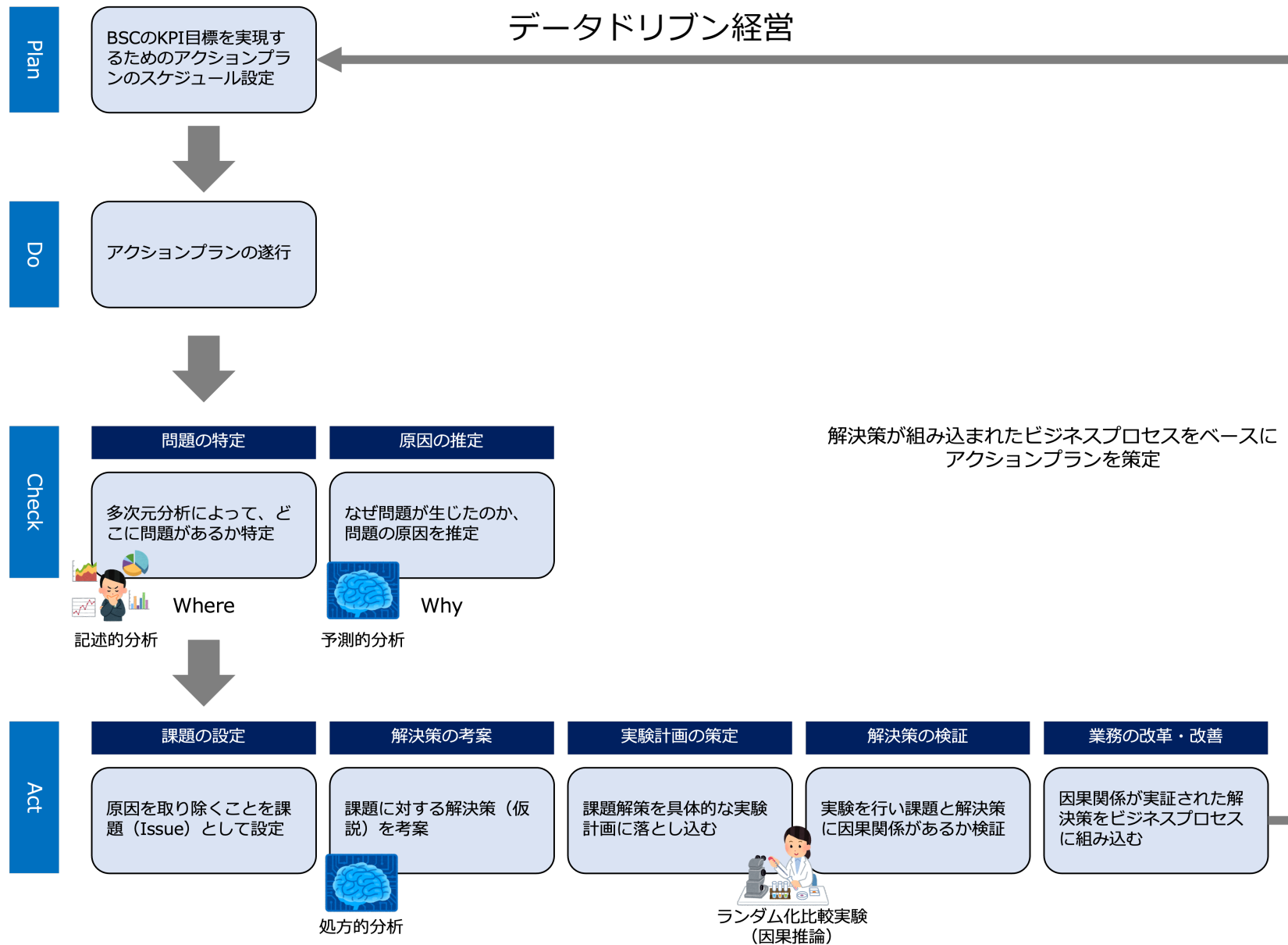
データ管理基盤の整備

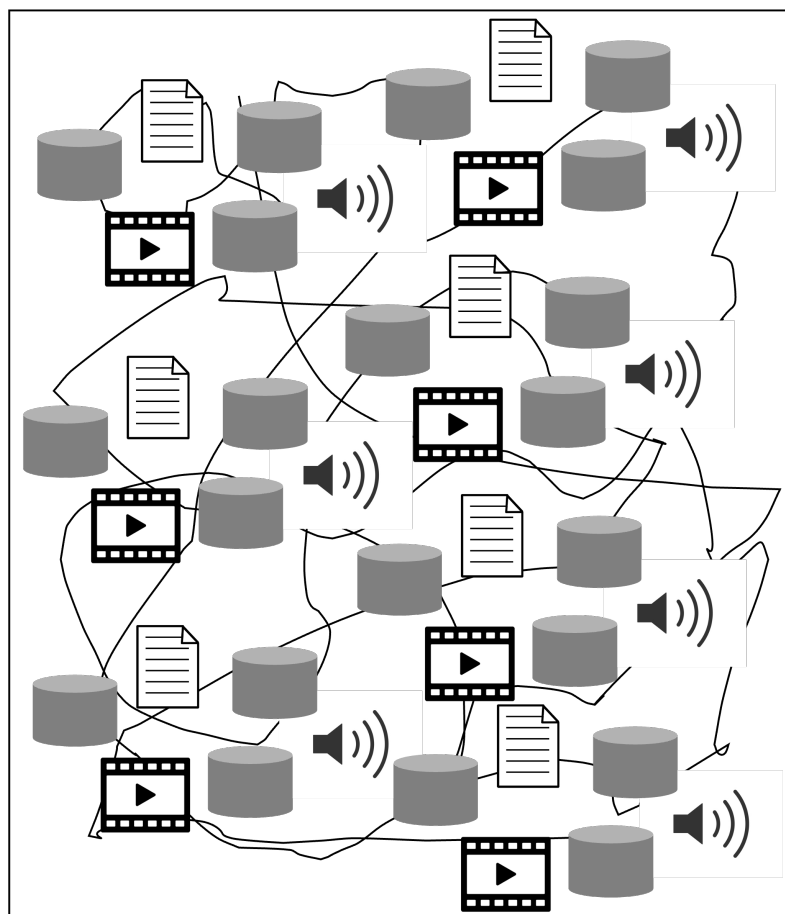
データ品質の管理

効率化



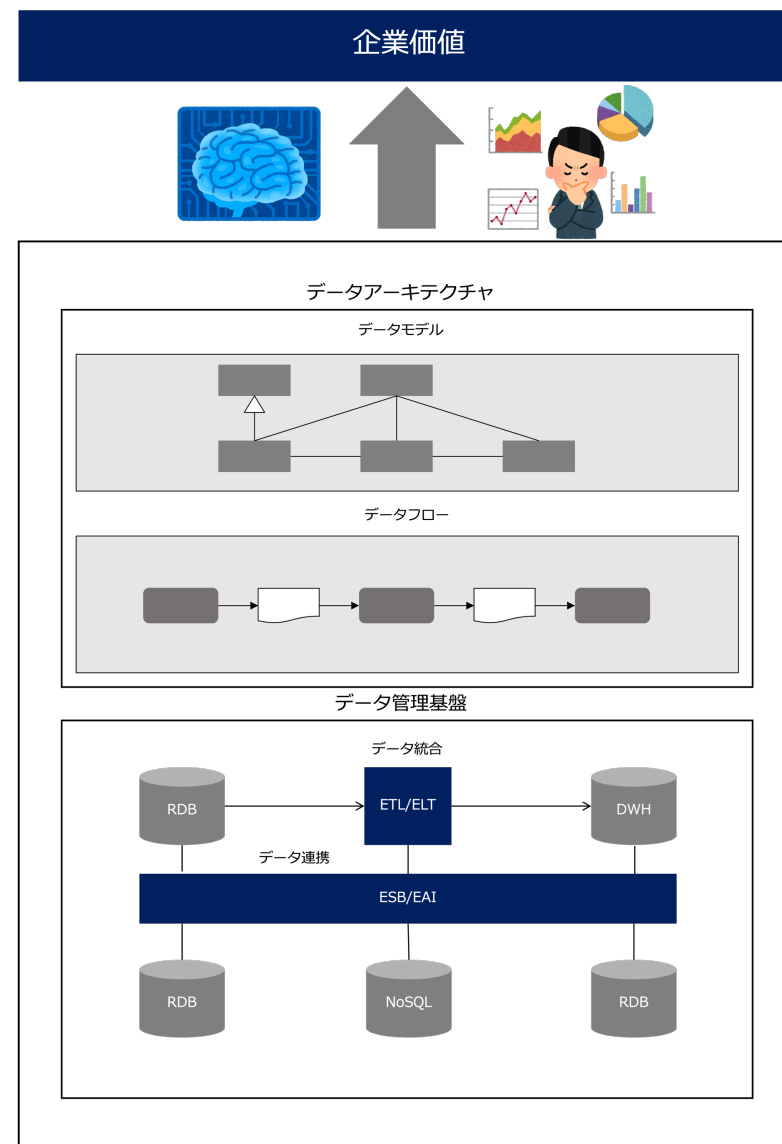




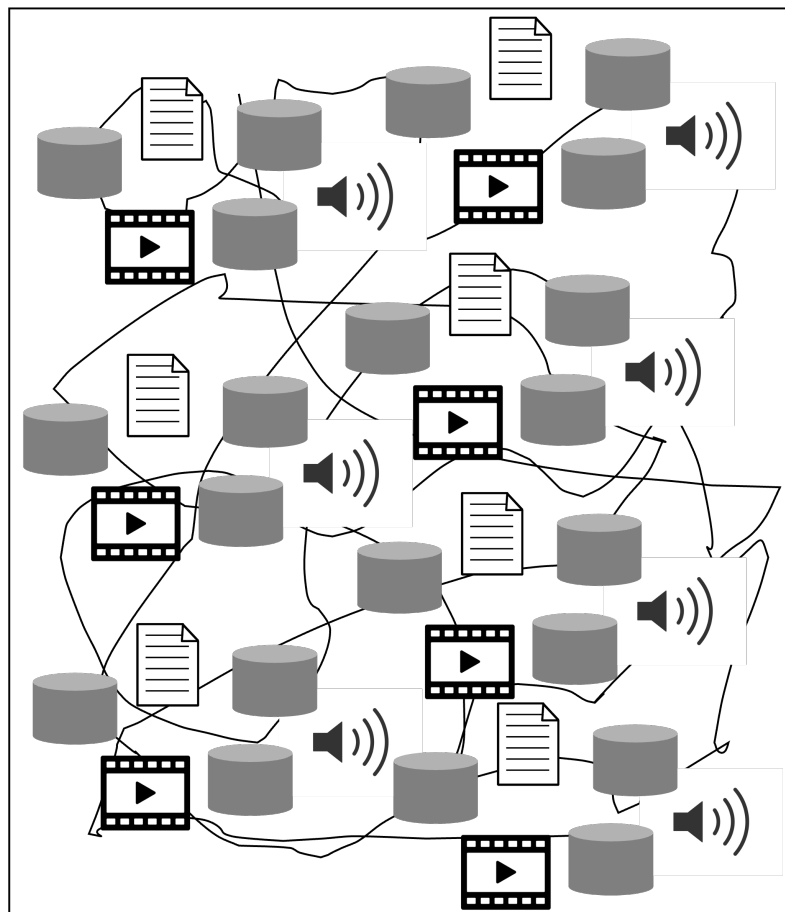


会社に眠るさまざまなデータ

資産化
データマネジメント

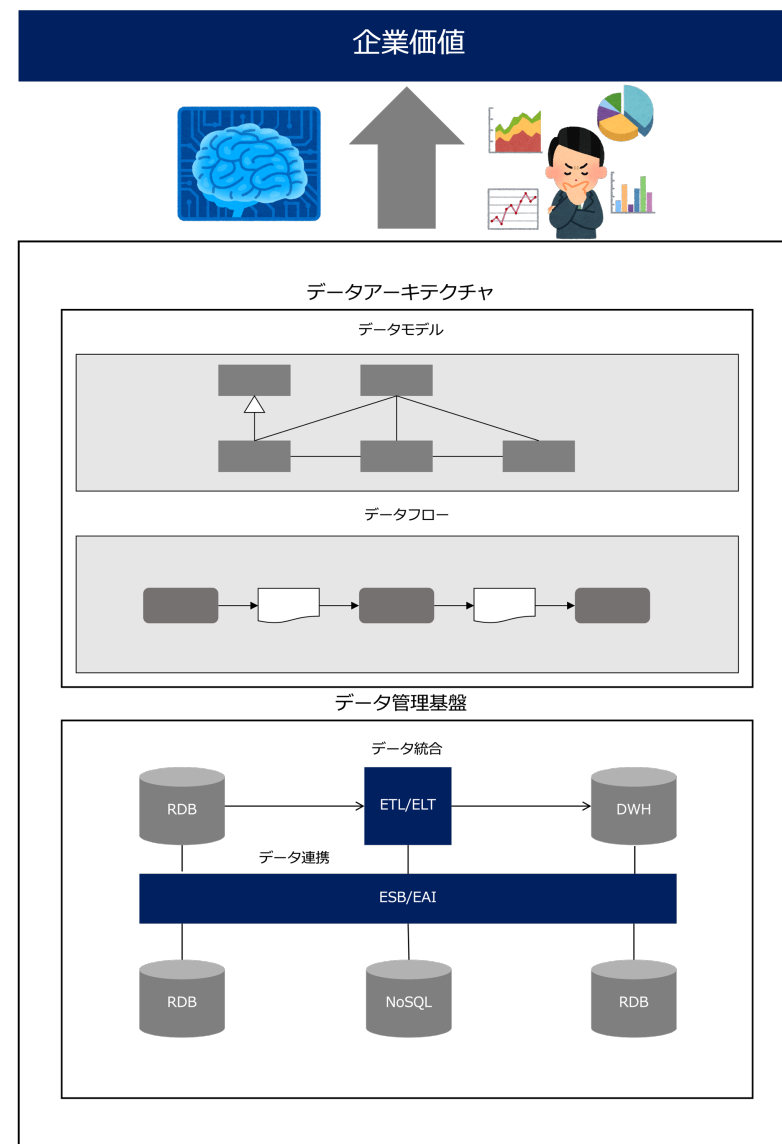


資産としての（稼ぐ力を持つ）データ



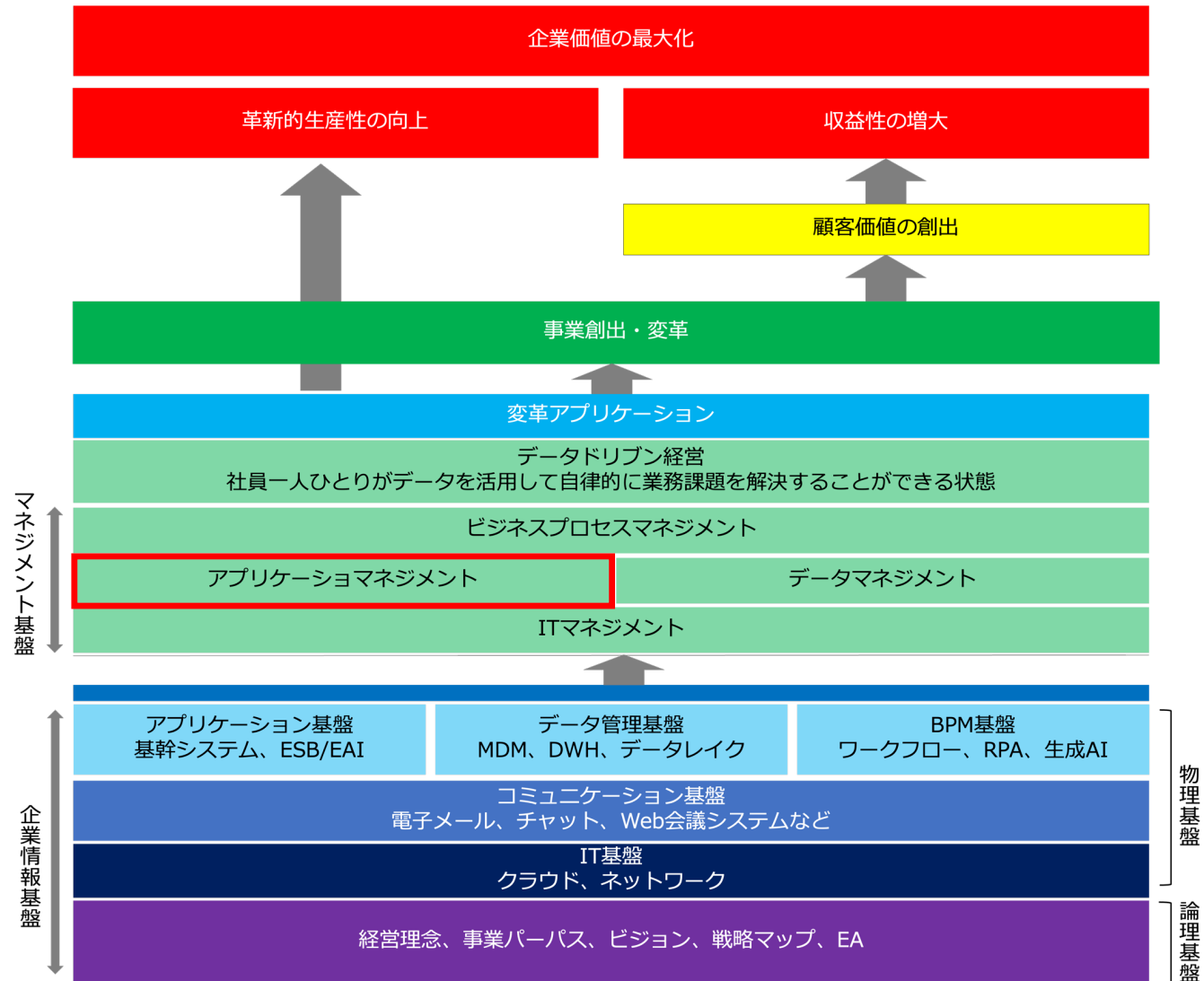
会社に眠るさまざまなデータ

資産化
データマネジメント

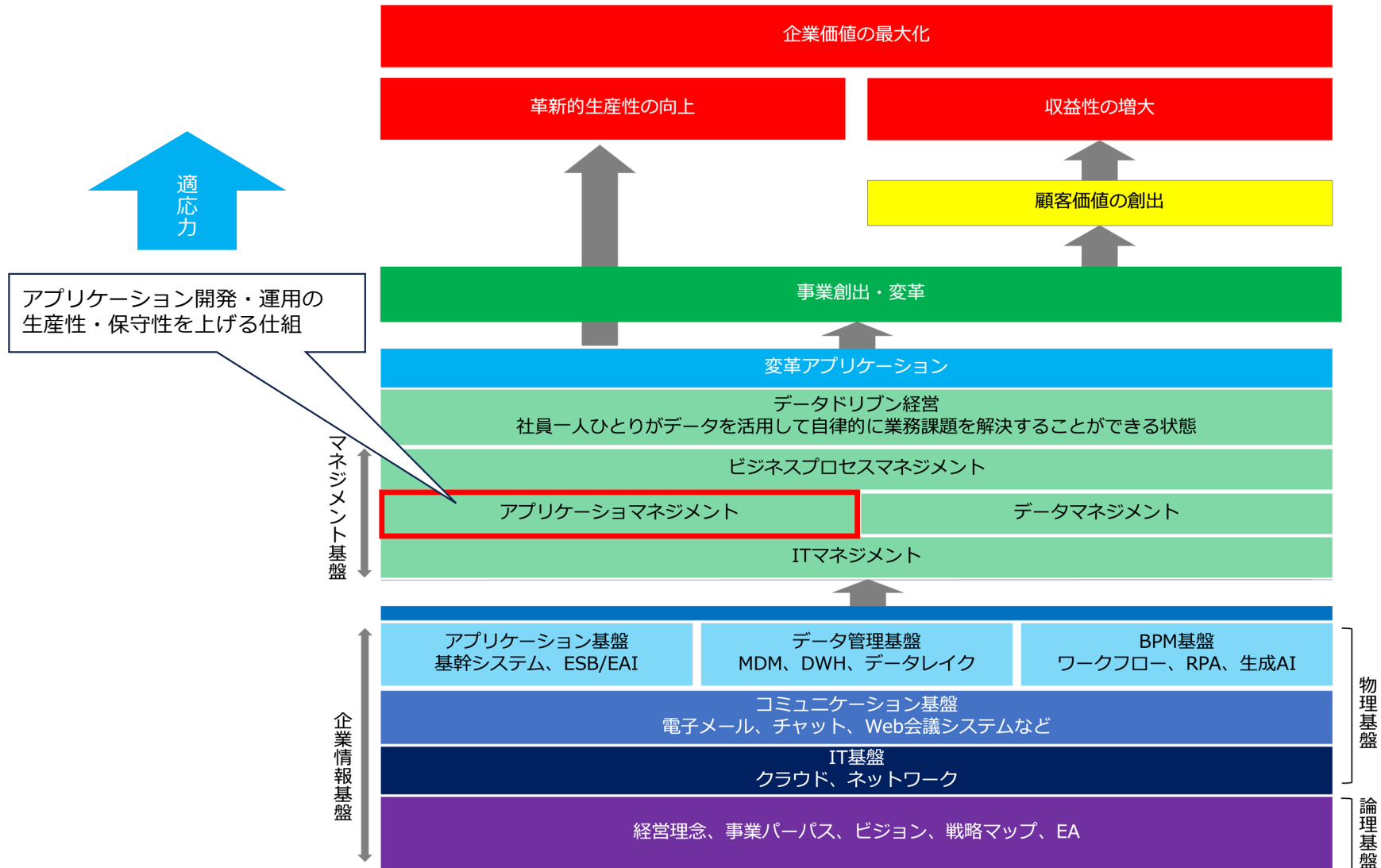


資産としての（稼ぐ力を持つ）データ

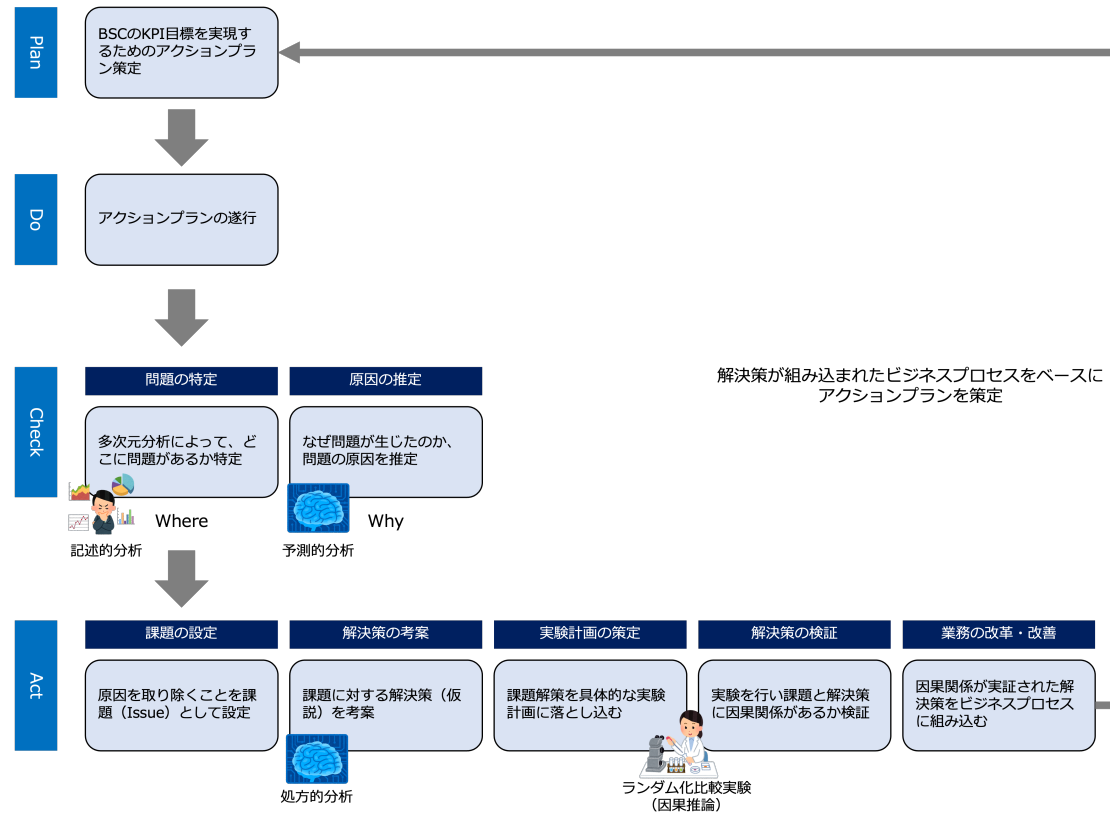
DX戦略マップ



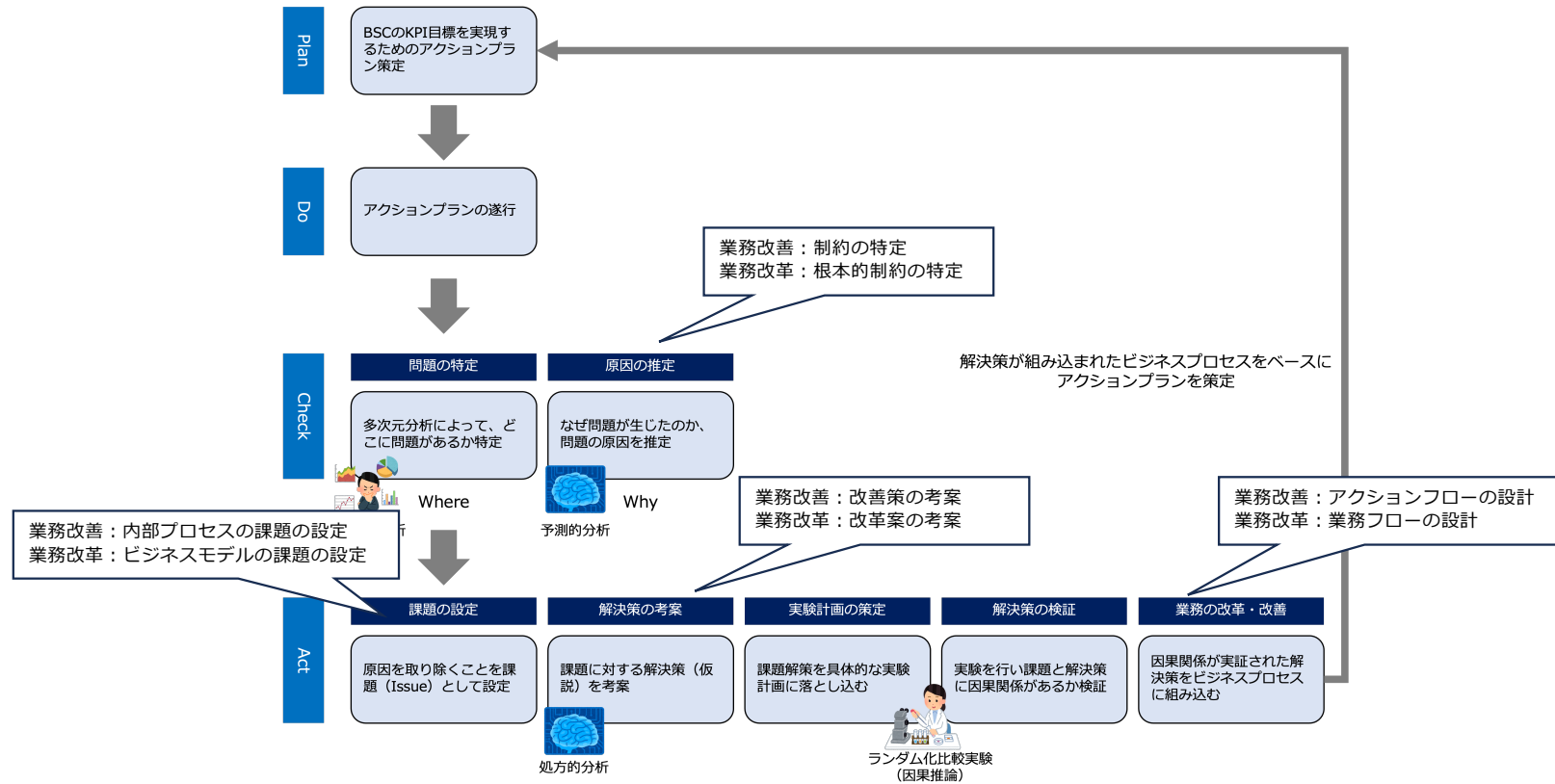
DX戦略マップ



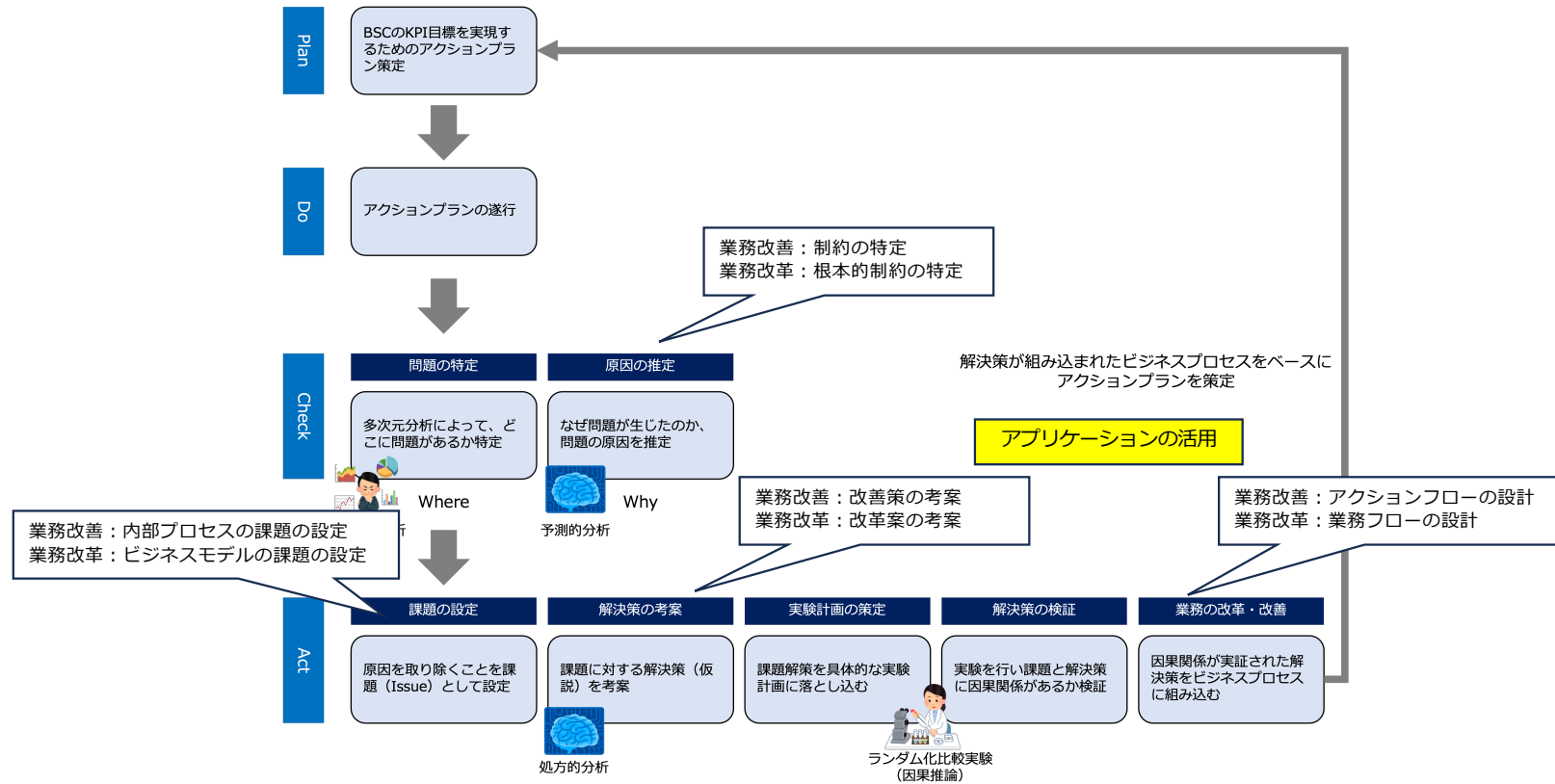
データドリブン経営



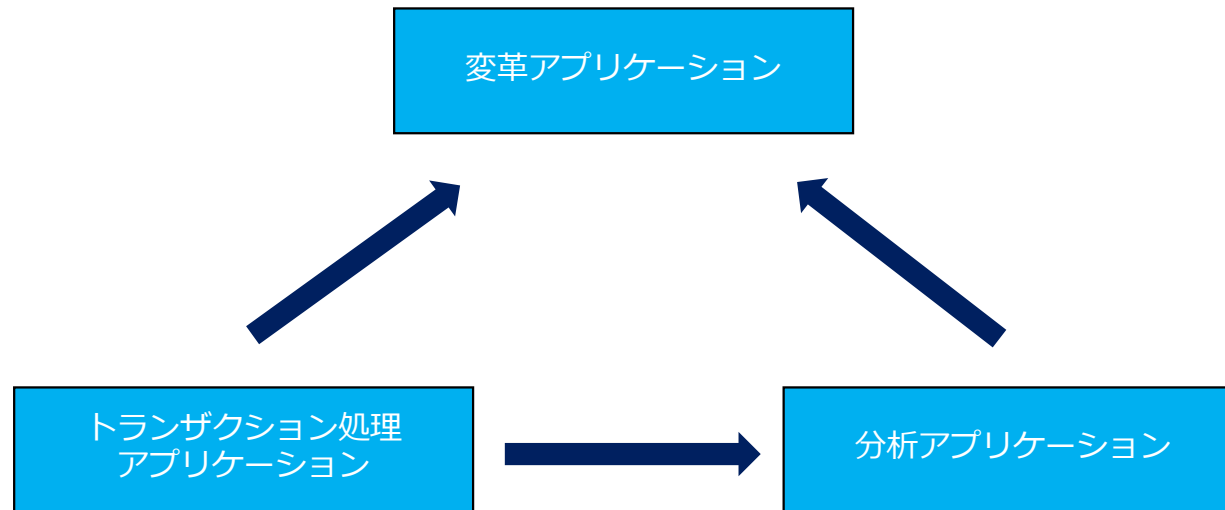
データドリブン経営



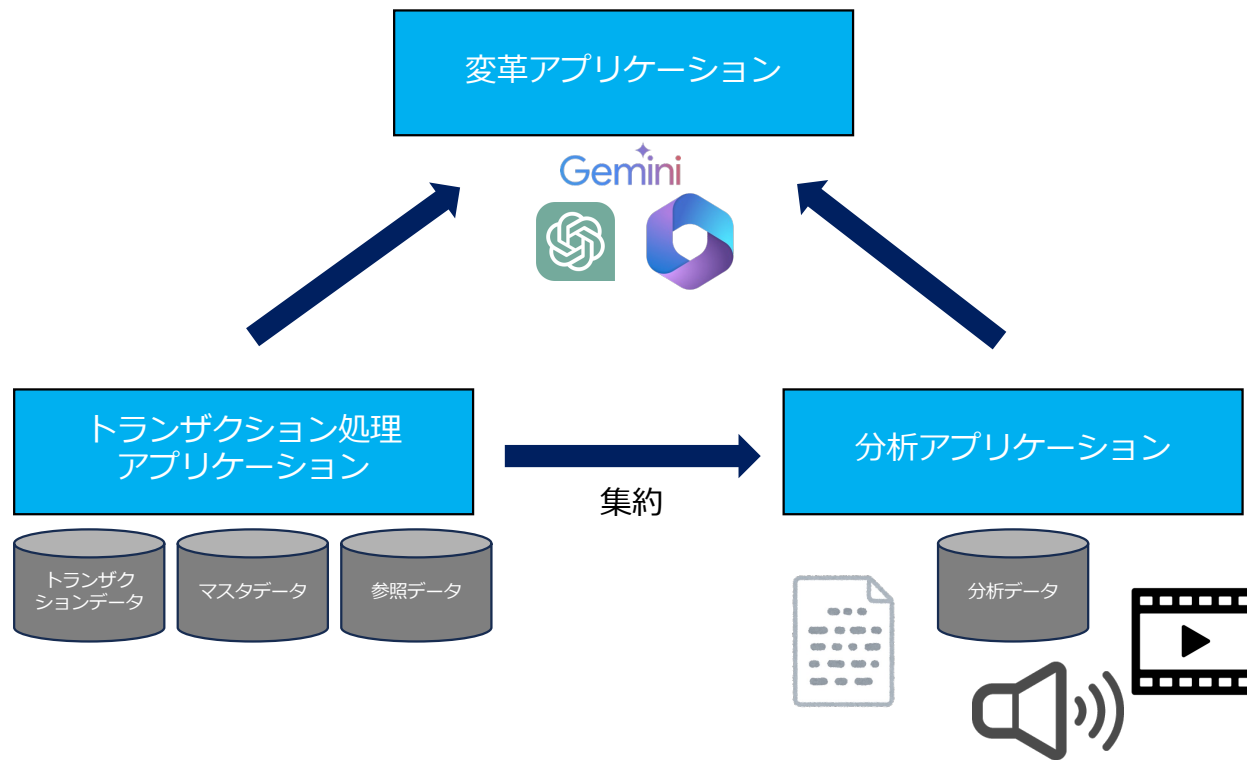
データドリブン経営



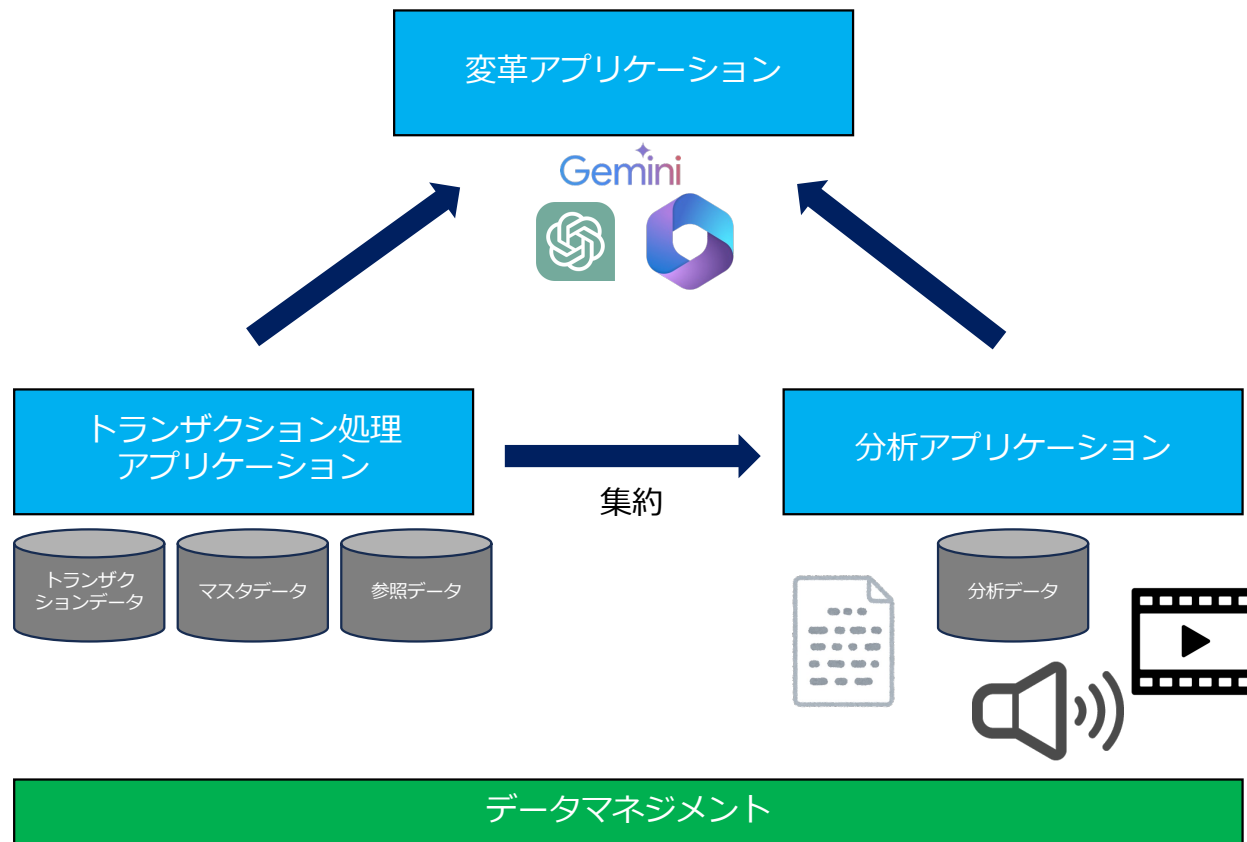
アプリケーションの種類



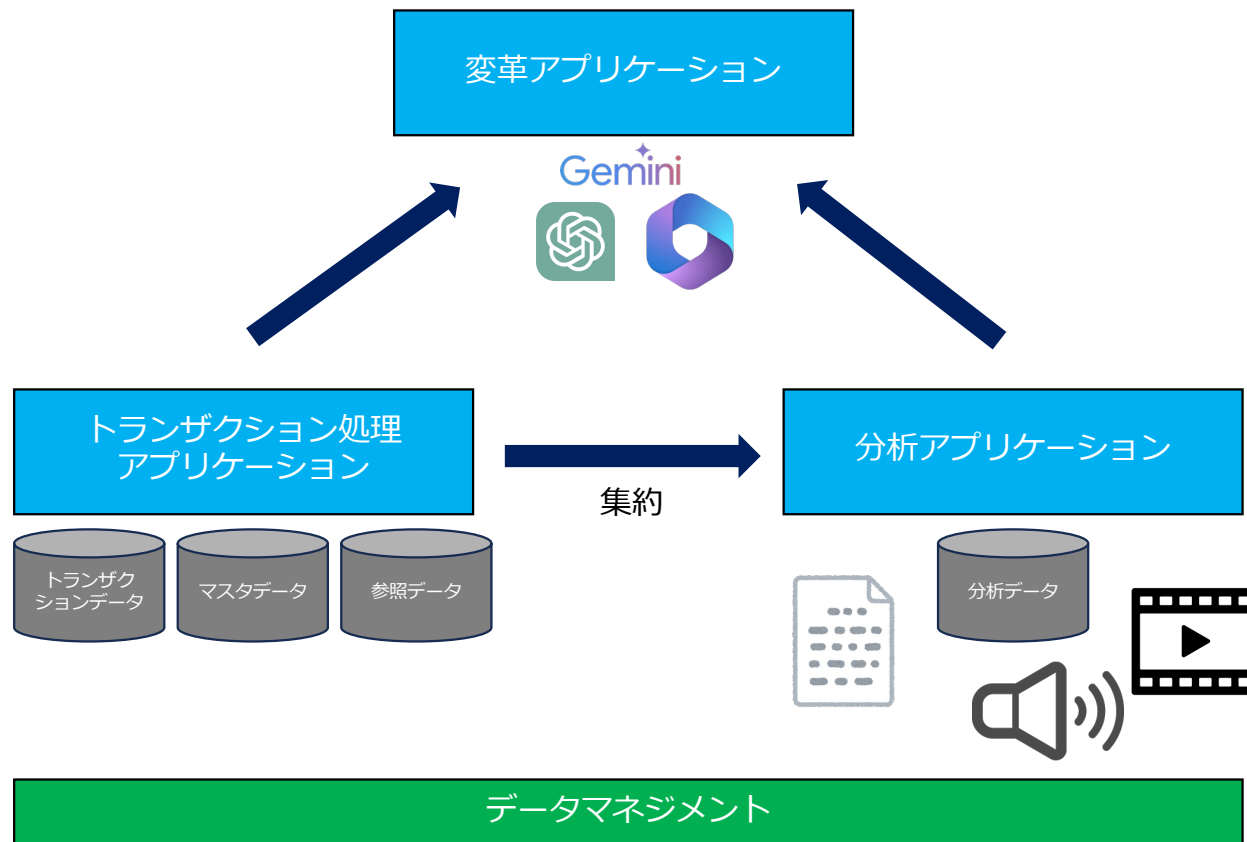
アプリケーションの種類



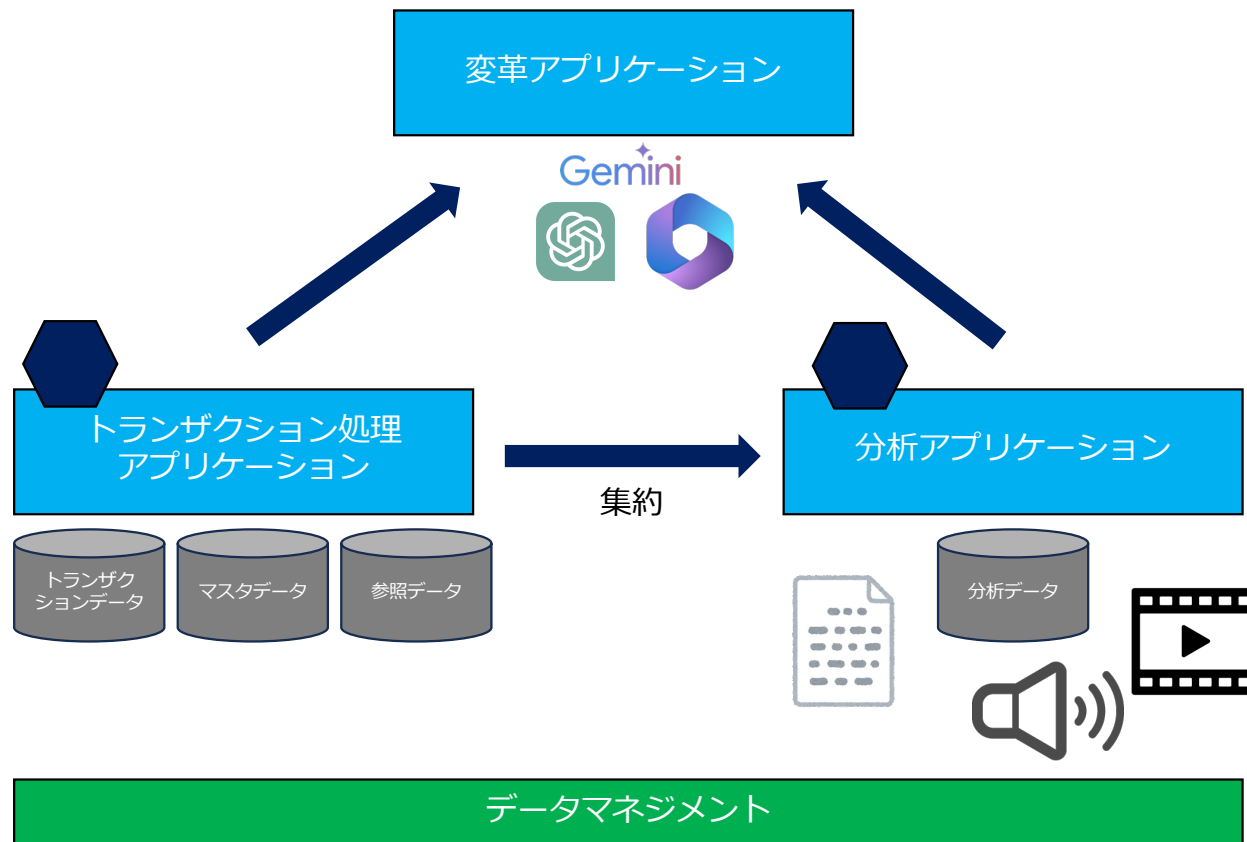
アプリケーションの種類



アプリケーションの種類



アプリケーションの種類



アプリケーションマネジメント

アジャイル開発

DevOps

システム開発・デプロイメントパイプライン
継続的デリバリ (CD)

ユーザー

利用

ドメイン駆動設計

マイクロサービス

開発環境

バージョン管理
システム

テスト環境

ステージング
環境

本番環境

要件定義

設計

コーディング

ビルド

結合テスト

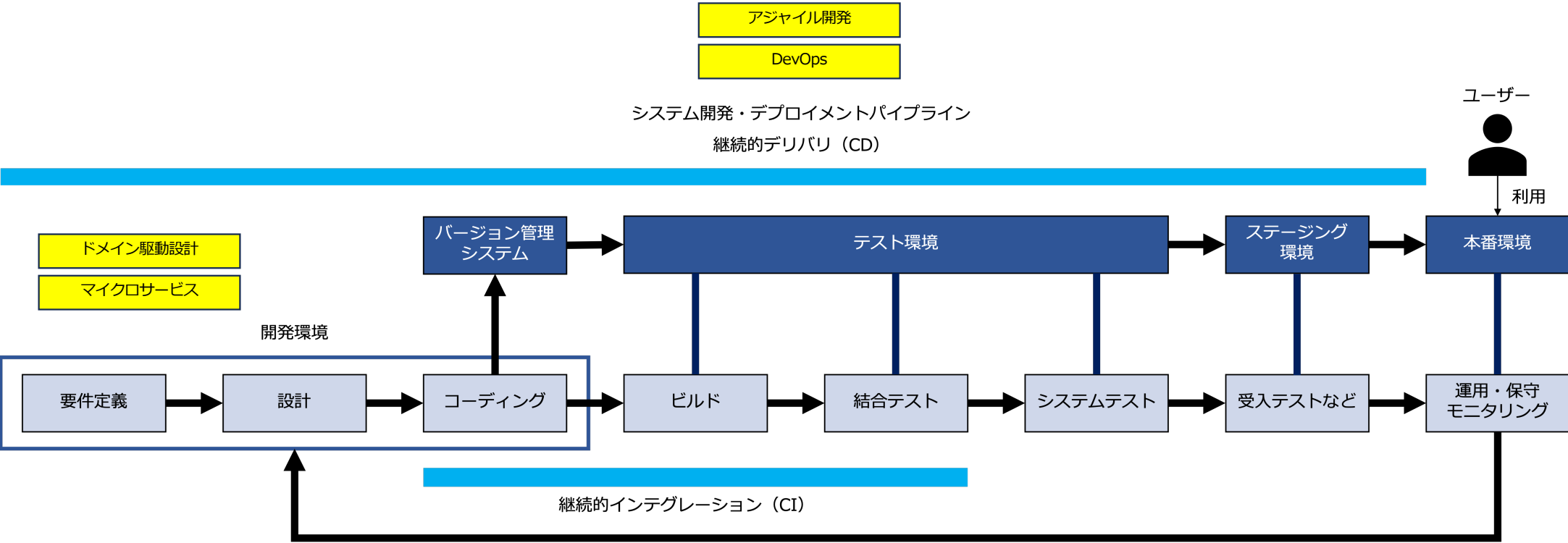
システムテスト

受入テストなど

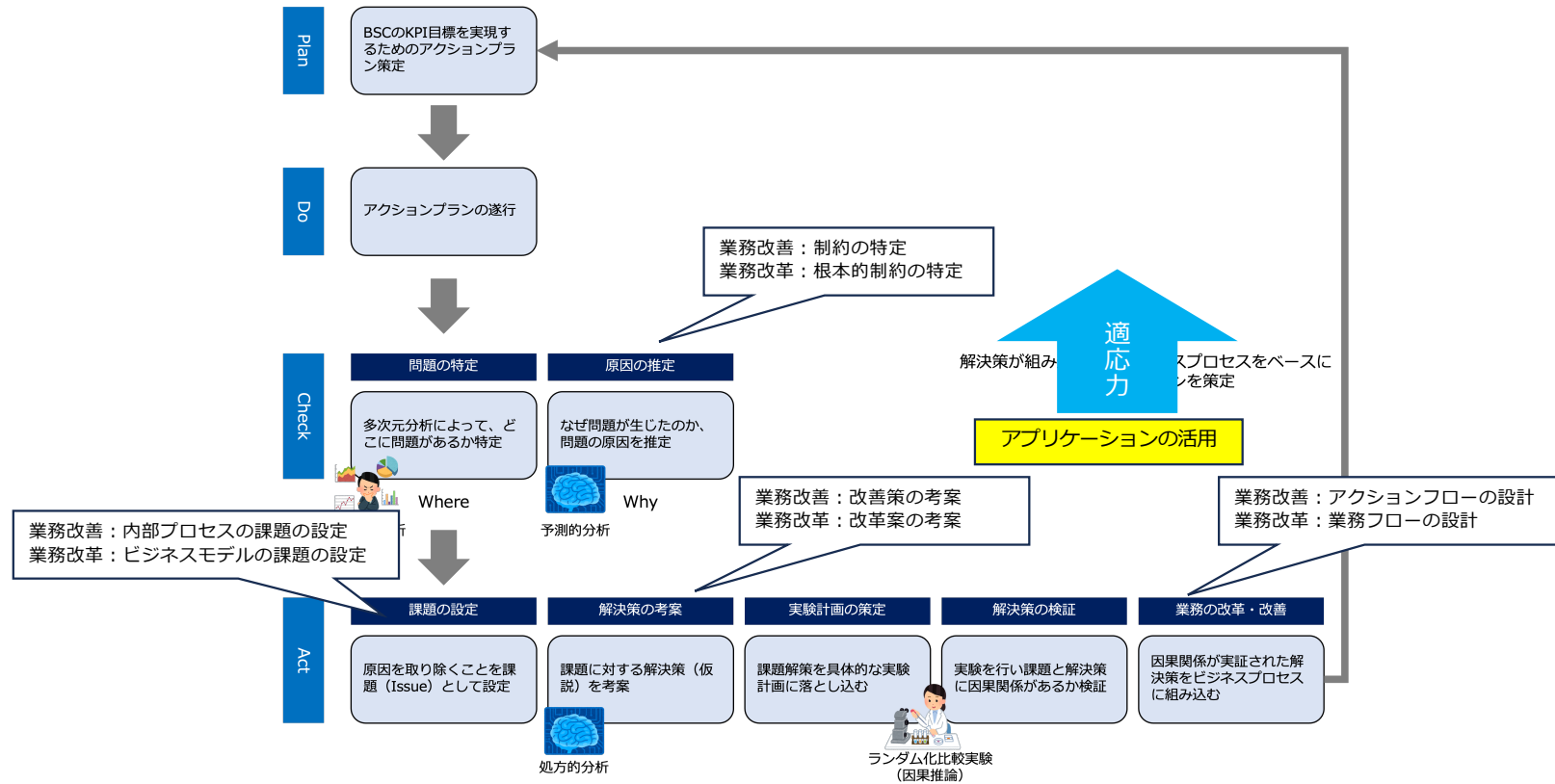
運用・保守
モニタリング

継続的インテグレーション (CI)

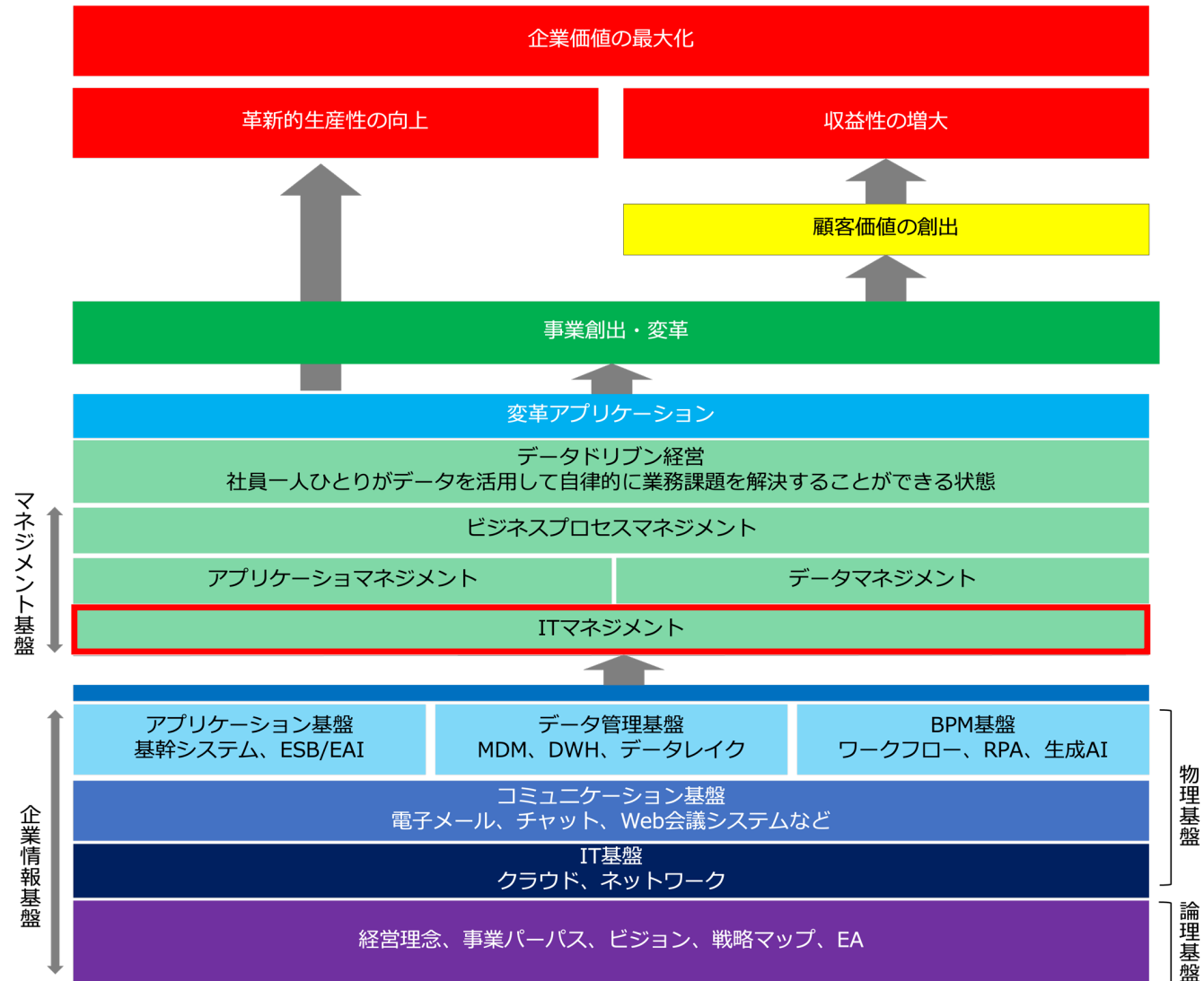
継続的フィードバック



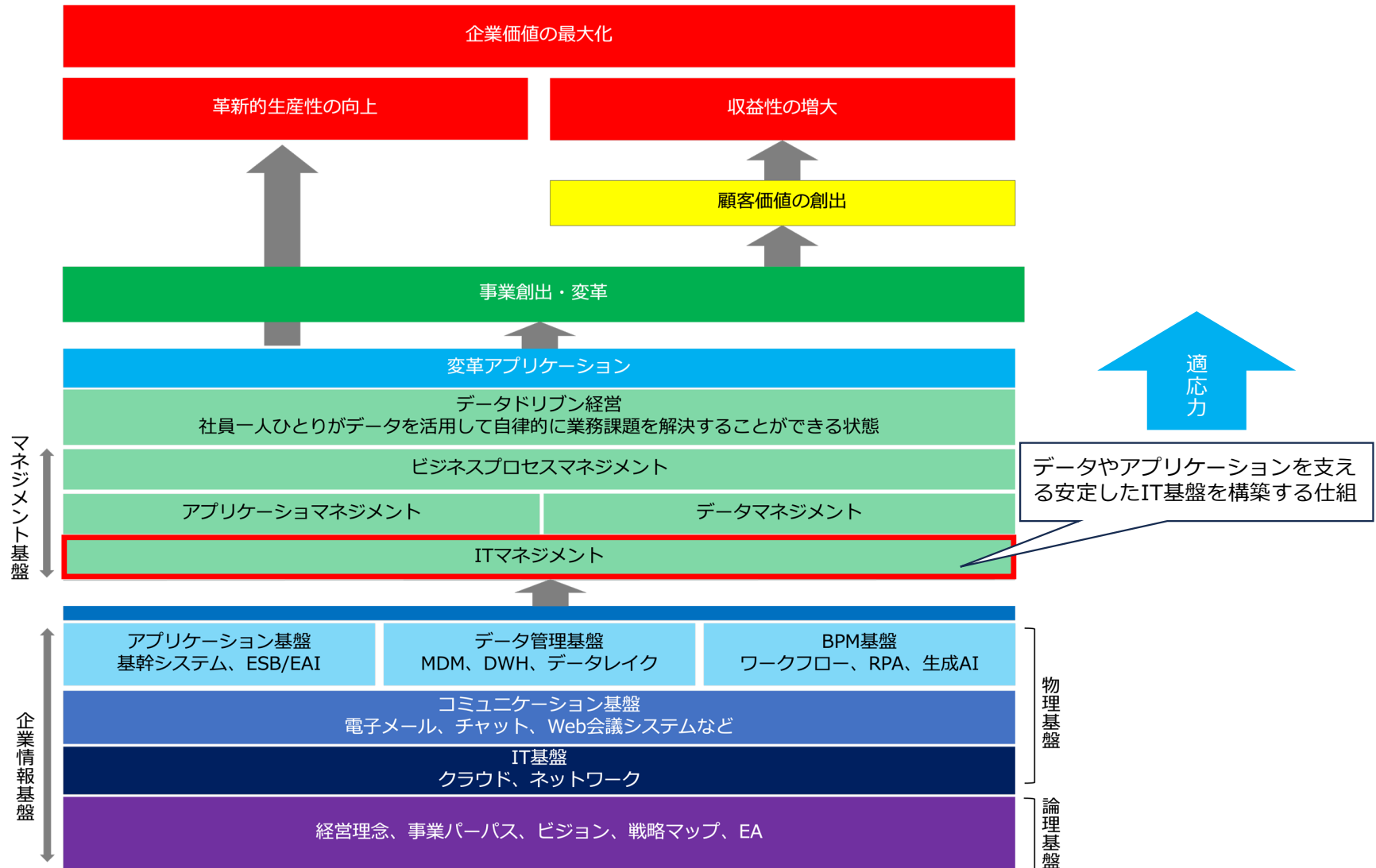
データドリブン経営



DX戦略マップ



DX戦略マップ



DX戦略マップ

